

Pioneer

取扱説明書

地上デジタルTVチューナー

GEX-700DTV

本機は車室外取付用アンテナには対応していません。

本書に記載されている内容は、予告なく変更されることがあります。あらかじめ、ご了承ください。
本書の内容を無断で転載することは禁止されています。

- 製品をご使用になる際は必ず「安全上のご注意」をお読みください。安全のための注意事項をお守りいただけない場合は、お使いになるかたや他の人への危害や物的損害の原因となることがあります。
- 本書では、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みの上、安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

carrozeria

はじめに

準備する

初期設定をする

地上デジタル放送を見る

各種設定のしかた

ご参考

もくじ

地上デジタル放送について.....	3
本機で受信できるテレビ放送について.....	3
地上デジタル放送の番組受信について.....	3
B-CAS カードについて.....	3

チャンネルの設定を切り換える (ホーム / ドライブ).....	44
ドライブモードのチャンネル設定をする (スキャン).....	45

はじめに

安全上のご注意.....	4
使用上のお願い.....	10
守っていただきたいこと.....	10

準備する

付属品.....	11
各部のなまえ (リモコン).....	12
各部のなまえ (本体 / リモコン受光器).....	13
ご使用前に.....	14
アンテナ使用上のお願い.....	15
アンテナ取付上のご注意.....	15
使用工具類.....	16
アンテナおよび本機の取り付けと接続.....	17
アンテナを取り付ける.....	18
貼り付ける位置について.....	18
テレビを接続する.....	23
リモコンコード・電源コードを接続する.....	24
B-CAS カードを挿入する.....	25
リモコンを準備する.....	26
乾電池の入れかた.....	26
使いかた.....	26

初期設定をする

初期設定をする.....	27
自動チャンネル割り当てについて.....	30

地上デジタル放送を見る

番組を見る.....	31
番組を見るための基本操作.....	31
電子番組表を見る (番組表).....	33
番組表のみかた.....	33
選局リストから番組を選ぶ (選局リスト).....	36
チャンネル番号などを表示する (画面表示).....	37
字幕を表示する (字幕).....	38
二ヶ国語音声を選ぶ (音声切換).....	39
マルチビュー放送を見る (映像切換).....	40
ズーム画面表示にする (ズーム).....	41
ワンセグ放送を見る (ワンセグ切換).....	42
中継局を変える (中継局サーチ).....	43

各種設定のしかた

各種設定のしかた (メニュー).....	46
メニュー画面のみかた.....	46
メニュー操作・設定のしかた.....	47
メニュー一覧表.....	48
チャンネル設定.....	49
チャンネル設定メニュー画面.....	49
ホーム / ドライブ初期スキャン.....	49
ホーム / ドライブ追加スキャン.....	50
ホーム / ドライブボタン割り当て変更.....	50
アンテナレベル.....	51
ワンセグ切換設定.....	52
ワンセグ自動切換設定.....	52
自動中継局サーチ設定.....	52
お知らせ.....	53
お知らせメニュー画面.....	53
その他の設定.....	54
その他メニュー画面.....	54
接続テレビ設定.....	54
二ヶ国語設定.....	54
字幕設定.....	54
文字スーパー設定.....	54
時計表示設定.....	55
B-CAS カード ID 番号.....	55
バージョン.....	55
設定初期化 (工場出荷設定).....	55

ご参考

受信チャンネル一覧.....	56
おもな仕様.....	58
故障かな?と思ったら.....	59
エラーメッセージ.....	60
さくいん.....	61
注意事項.....	62

地上デジタル放送について

本機で受信できるテレビ放送について

本機では地上デジタル放送の受信ができます。地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。

この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送およびBSアナログテレビ放送は、2011年7月までに終了することが国の法令によって定められています。

※ 本機は字幕・文字スーパーを除くデータ放送サービス・双方向サービスには対応しておりません。



地上デジタル放送の番組受信について

- ・ 本機は車で移動して受信するため、家庭用デジタルTVチューナーに比べて放送受信エリアが狭くなります。また、車の周辺環境などの影響を受け受信状態が常に変化します。
- ・ 地上デジタル放送では受信状態が悪くなると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたりして、正常に放送番組が受信できなくなることがあります。
- ・ 走行地域や天候の変化により電波の受信状態が変わり、影響を受ける場合があります。
- ・ 電車の架線、高圧線、ラジオ、テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの近くでは、受信中の映像・音声が乱れたり雑音が入る場合があります。
- ・ 周辺の障害物などの影響により、放送受信エリアでも受信できない場合があります。
- ・ 車の走行速度によっては受信中の映像・音声が乱れたりして、正常に受信できなくなることがあります。また、停車中でも周辺環境の影響を受けて受信状態が悪くなったり、映像・音声が乱れる場合があります。
- ・ 車内で本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器（パソコンや携帯電話など）を使用すると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたりして、正常に放送番組が受信できなくなることがあります。その場合はこれらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。
- ・ 受信状態が不安定な場合、パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコンなどの電装品を作動させると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたりして正常に放送番組が受信できなくなることがあります。

B-CAS カードについて

地上デジタル放送を視聴するには本機に付属の miniB-CAS（ビーキャス）カードが必要です。

miniB-CAS カードの取り扱いについて

- ・ カードの説明書の文面をよくお読みください。
- ・ カードを挿入しないと有料放送や著作権保護された放送は映りません。
- ・ カードは常時挿入しておいてください。
- ・ ダッシュボードの上など、高温になるところにカードを放置しないでください。カードの曲がり等により使用できなくなるおそれがあります。
- ・ カードを乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
- ・ カードを破損したり、紛失・盗難にあったときは、㈱ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターにご連絡ください（カード台紙に記載されています）。

はじめに

安全上のご注意

- 製品を正しく安全にご使用いただくために、接続・取り付けやご使用前に必ず次の事項をお読みください。
- この取扱説明書は、お読みになったあと、いつでも見られるところに必ず保管してください。
- この安全上のご注意に書かれている内容は、カーステレオ、ナビゲーションシステム、モニターテレビなどの製品全般についての内容を記載しています。そのため、お買い上げいただきました製品に当てはまらない内容もありますがおご了承ください。

絵表示について

この取扱説明書、および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただいて、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

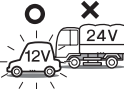


- 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区別し、説明しています。
- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区別し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。		このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。
 注意	この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。		このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。
			このような絵表示は、必ず行っていただく強制的内容です。

警告

【使用の条件】

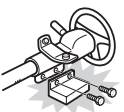

DC12V ⊖アース車専用

本機は、DC12V ⊖アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災の原因となります。



【接続・取り付け】

取り付けには保安部品のボルトやナットは絶対に使用しない

車体のボルトやナットを使用して本機の取り付けやアースをとる場合は、ステアリングやブレーキ系統、タンクなどの保安部品に使用されているボルトやナットは絶対に使用しないでください。これらを使用しますと制動不能や発火、事故の原因となります。

エアバッグの動作を妨げる場所には絶対に取り付け・配線しない

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に本機の取り付け・配線をしないでください。エアバッグの動作を妨げる場所に取り付け・配線すると交通事故の際、エアバッグシステムが正常に動作しないため、ケガや事故の原因となります。

安全上のご注意(つづき)



警告

[接続・取り付け] のつづき

前方の視界や運転の妨げになる場所には取り付けない



前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作の妨げになる場所、運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所などには絶対に取り付けしないでください。保安基準に基づいて取り付けないと、交通事故やケガの原因となります。

車両の電装品が正常に動作することを確認する



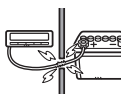
取り付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなどの電装品が元通り、正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因となります。

コード類は運転操作の妨げとならないように配置する



コード類は、運転操作の妨げとならないようテープなどでまとめておくなどしてください。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。

ⓐバッテリー電源用のリード線はバッテリーに直接接続しない



ⓐバッテリー電源用のリード線は、エンジンルームに穴を開けてバッテリーに直接接続しないでください。車の振動や熱で被覆が破れて車のボディにショートすると火災や感電の原因となります。

車体に穴を開けるとき注意



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないように注意して行ってください。火災の原因となります。

コード類は途中で切断しない



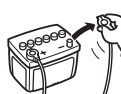
コード類には、ヒューズなどが付いている場合があります。絶対に途中で切断し、短くして使わないでください。保護回路が動かなくなり火災の原因となります。

電源リード線に他の機器の電源を接続しない



電源リード線の被覆を切って、他の機器の電源を取るとは絶対にしないでください。リード線の電流容量をオーバーし、火災や感電の原因となります。

作業前はバッテリーのⓐ端子を外す



接続・取り付けの作業前は、必ずバッテリーのⓐ端子を外してください。ショート事故による感電やケガの原因となります。

[異常時の処置]

故障のまま使用しない



画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。そのまま使用になると事故・火災・感電の原因となります。故障したときは、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

異常のまま使用しない



万一、内部に異物が入った・水がかかった・煙が出る・変なにおいがするなど異常が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズは規定容量(アンペア数)以外のヒューズを使用しない



ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量(アンペア数)のヒューズをご使用ください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。

雷が鳴りだしたらアンテナ線やテレビに触れない



雷が鳴りだしたら、アンテナ線やテレビに触れないでください。落雷により感電の危険性があります。

安全上のご注意(つづき)

警告

[使用方法]

実際の交通規制に従って走行する



ナビゲーションによるルート案内時
も、必ず実際の交通規則に従って
走行してください。ナビゲーション
によるルート案内だけに従って走行
しますと実際の交通規制に反する
場合があり、交通事故の原因となり
ます。

電池は幼児の手の届かないところに保管する



事故防止のため、電池は幼児の手
の届かない所に保管してください。
万一、お子様が飲み込んだ場合は、
ただちに医師の治療を受けてくださ
い。

運転中にテレビやビデオを見ない



運転者がテレビやビデオを見るとき
は、必ず安全な場所に車を停車さ
せて、サイドブレーキをかけてくださ
い。テレビやビデオは安全のため
走行中は表示されません。

リモコンを放置しない



リモコンを放置しないでください。
停車したときやカーブを曲がる
ときに、リモコンが足元に転がり、ブレー
キペダルなどの下に入り込むと、運
転の妨げとなり交通事故の原因とな
ります。操作をするとき以外は、固
定しておいてください。

運転中の画面の注視は必要最低限にする



運転者は運転中、画面を注視する
時間は必要最低限としてください。
前方不注意となり交通事故の原因と
なります。

挿入口に異物を入れない



テープ・ディスク・マガジンなどの挿
入口に異物を入れないでください。
火災や感電の原因となることがあり
ます。

運転中に操作をしない



運転者は運転中に本機の操作をし
ないでください。前方不注意となり
交通事故の原因となります。操作を
行うときは、必ず安全な場所に車を
停車させてください。

本機に水や異物を入れない



本機の内部に水や異物を入れないで
ください。発煙・発火・感電の原因
となります。

分解や改造をしない



本機を分解したり、改造しないでく
ださい。事故・発火・感電の原因と
なります。

メモリーカードやねじなどの小物類は、乳幼児の手の届くところに置かない



誤って飲み込むおそれがあります。
万一飲み込んだと思われるときは、
すぐに医師にご相談ください。

安全上のご注意(つづき)

注意

[接続・取り付け]

取り付け・配線は販売店に依頼する



本機の実取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。誤った配線をする、車に重大な支障をきたす場合があります。

付属の部品以外は使用しない



必ず本機および取り付けキットに付属の部品を指定どおりに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れることがあり危険です。

水がかかる場所やほこりの多い場所には取り付けない



ドア近くの雨が吹き込む所など水のかかる場所や湿気、ほこり、油煙の多い場所への取り付けは避けてください。本機に水や湿気、ほこり、油煙が入り込むと、発煙や発火、故障の原因となることがあります。

フッ素樹脂処理されたボディやガラスにアンテナを貼り付けない



アンテナをフッ素樹脂処理されたボディやガラス、及び再塗装されたボディに、両面テープで貼り付けしないでください。走行中にアンテナがはがれて落下し、ボディに傷をつけたたり、事故の原因となることがあります。

直射日光やヒーターの熱風が直接当たる場所には取り付けない



直射日光やヒーターの熱風が直接当たる場所には取り付けないでください。本機の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。

振動の多い場所や不安定な場所には取り付けない



振動の多い場所や不安定な場所など、しっかりと固定できない場所への取り付けは避けてください。外れて運転の妨げとなり交通事故やケガの原因となることがあります。

アンテナを両面テープで取り付ける場合は貼り付け場所をきれいにする



アンテナを両面テープで貼り付ける場合は、貼り付け場所をきれいに拭き、確実に固定してください。貼り付け場所をきれいにしないと、走行時の振動等でアンテナがはがれて落下し、ボディに傷をつけたり、歩行者に接触したりして事故の原因となることがあります。

アンテナは不安定な場所には取り付けない



アンテナは不安定な場所には取り付けないでください。ガラス曲面がきつく取付金具がガラス面に合わないなど不安定な場所に取り付けると、走行中に落下し事故などの原因となることがあります。

アンテナは車幅からはみ出して取り付けない



アンテナは、車幅からはみ出さない場所、また、車の前後からはみ出さない場所を選んで取り付けてください。歩行者などに接触して思わぬ事故の原因となることがあります。

製品を天井など不安定な場所に取り付けない



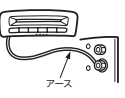
天井など不安定な場所に取り付けないでください。落下し、事故やケガの原因となることがあります。

通風孔や放熱板をふさがない



本機の通風孔や放熱板をふさがないでください。通風孔や放熱板をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

正しく接続する



取付説明書や取扱説明書で指定されたとおりに正しく接続を行ってください。正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。

安全上のご注意(つづき)

注意

[接続・取り付け] のつづき

エアバッグの注意事項を車両メーカーに確認する



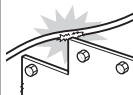
エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバッグが誤動作する原因となることがあります。

車両の動く部分にコード類をはさみ込まないように注意する



車体やネジ部分、シートレールなど、車両の動く部分にコード類をはさみ込まないように配線してください。断線やショートにより、事故・感電・火災の原因となることがあります。

コード類が金属部と接触する場合は保護テープを巻く



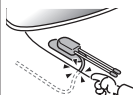
コード類が車両の金属部に接触しないように配線してください。どうしてもコード類が車両の金属部と接触する場合は、必ず接触部分に保護テープを巻き、コード類の被覆を保護してください。保護しないと火災や感電の原因となります。

高温部を避けて配線する



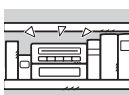
コード類の配線は、高温部を避けて行ってください。コード類が車体の高温部に接触すると被覆が溶けてショートし火災や感電の原因となることがあります。

アンテナコードの車内への引き込みには十分気をつける



雨や水の車内への侵入を防ぐため、アンテナコードの車内への引き込みには十分気をつけてください。車内に浸水すると車内を汚染し、火災、感電の原因となることがあります。

車載用以外では使用しない



本機を車載用として以外は使用しないでください。感電やケガの原因となることがあります。

[使用方法]

適正な音量や明るさで使用する



運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。また、画面は適切な明るさでご使用ください。

走行中はモニターの立ち上げや収納を行わない



モニターの立ち上げや収納の際、シフトレバー操作などの妨げになる場合は、必ず安全な場所に車を停車させて、立ち上げや収納の操作を行ってください。

電源を ON する時はボリュームの位置に注意する



電源を ON する時は、ボリュームの位置に注意してください。突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

モニターの立ち上げや収納時に手や指をはさまれないように注意する



モニターの立ち上げや収納、角度調節時に手や指、衣服をはさまれないように注意してください。また、テープ・ディスク・マガジンなどの挿入口に手や指を入れしないでください。ケガの原因となることがあります。

アンプの放熱部には手を触れない



アンプの放熱部には手を触れないでください。放熱部の熱でやけどをすることがあります。

取り付け場所の変更は販売店に依頼する



本機の取り外し、取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

安全上のご注意(つづき)

注意

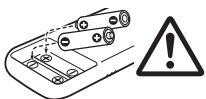
〔使用方法〕のつづき

指定の電池を使用する



指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用したり、違う種類の電池を一緒に使用したりしないでください。電池の破裂、液もれにより、ケガや周囲を汚染する原因となります。

電池の極性(⊕、⊖)に注意する



電池を機器内に入れるときは、極性(⊕、⊖)に注意し、表示どおりに入れてください。電池の極性を間違えると電池の破裂、液もれにより、ケガや周囲を汚染する原因となります。また、使い切った電池はすぐに交換してください。液もれにより、周囲を汚染する原因となります。

リチウム電池を廃棄するときは絶縁状態にする



リチウム電池を廃棄する場合は、⊕、⊖の端子に絶縁性テープを貼るなどで絶縁状態にしてから「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。他の金属片など導電性のあるものと一緒に廃棄するとショートして、発火や破裂の原因となります。

電池は分解したり加熱したりしない



電池をショートさせたり、分解したり、加熱したりしないでください。また、火や水の中に入れてください。電池の破裂、液もれにより、火災やケガの原因となります。

電池は充電しない



乾電池は充電しないでください。電池の破裂により、ケガの原因となります。

リモコンは直射日光の当たる場所を避けて保管する



リモコンは直射日光の当たる場所や高温、高湿の場所を避けて保管してください。ケースの変形、内部電池の破裂、液もれの原因となります。

〔異常時の処置〕

音が異常のまま使用しない



音が割れる、歪むなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となります。

乾電池の液もれに注意する



特にアルカリ乾電池のアルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流し、また眼に入ったときはきれいな水で洗った後ただちに医師の治療を受けてください。

使用上のお願い

守っていただきたいこと

国外では使用できません

- ・本製品は日本国内仕様です。外国では放送形式が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

エンジンを切った状態で長時間使用しないでください

- ・エンジンを切った状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗し、思わぬトラブルの原因となることがあります。

電磁波妨害に注意してください

- ・本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

お手入れのしかた

- ・汚れはネルなどの柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- ・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。
- ・殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。跡がついたり、変色などの原因となります。

使用上のご注意

- ・あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用することはできません。
- ・コピーガードがかかっている番組は録画機器を経由して視聴すると、映像が正常に表示されない場合があります。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は録画機器を経由せず、直接本機と映像機器を接続してください。
- ・本機の不具合により録画できなかった場合等の補償については一切応じられませんのであらかじめご了承ください。
- ・「お知らせ」などのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合の復元は不可能です。その内容等の補償については応じられませんのであらかじめご了承ください。
- ・B-CAS（ビーキャス）カード（ICカード）は地上デジタル放送を視聴していただくための大切なカードです。B-CASカードを挿入しないとデジタル放送番組を視聴できません。詳しくは25ページをご覧ください。
- ・説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、責任を負いかねますのでご注意ください。

準備する

警告

取り付けや配線は専門業者にご依頼ください


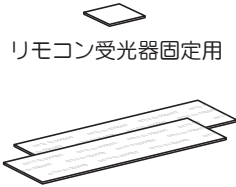
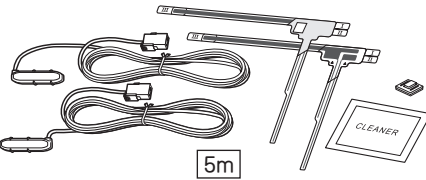

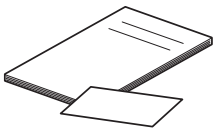
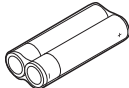
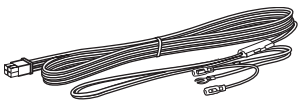
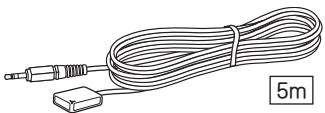
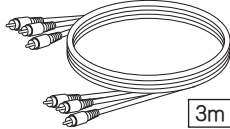


- ・取り付けや配線は、専門技術と経験が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

準備する

付属品

下記の付属品がすべて揃っているかご確認ください。

<p>リモコン (1個)</p> 	<p>両面テープ (3枚)</p> <p>リモコン受光器固定用</p>  <p>本体固定用</p>	<p>フィルムアンテナ (2枚組1式)</p>  <p>5m</p> <ul style="list-style-type: none">・アンテナエレメント A, B (各1枚)・アンテナケーブル A, B (各1本)・コードクランプ (6個)・クリーナー (1袋)
<p>miniB-CAS (ミニビーカス) カード (1枚)</p>  <p>必ず本機付属のものをお使いください。</p>	<p>取扱説明書・保証書 (各1部)</p>  <p>保証書は「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめの上、大切に保管してください。</p>	<p>単4乾電池 (2本)</p> 
<p>電源コード (1本)</p>  <p>5m (アース側1m)</p>	<p>リモコン受光器 (1個)</p>  <p>5m</p>	<p>AVケーブル (1本)</p>  <p>3m</p>

※ この取扱説明書のイラスト・画面などは説明のため、実際のものとは異なる場合があります。

各部のなまえ (リモコン)

準備する

電源ボタン 32ページ

本機の電源を入/切します。

映像切換ボタン 40ページ

見ている番組がマルチビュー放送の場合、ボタンを押すごとに映像が切り換わります。

画面表示ボタン 37ページ

番組情報・チャンネル番号などを表示します。

ワンセグ切換ボタン 42ページ

受信モード (自動、ワンセグ固定、1 2セグ固定) を切り換えます。

ホーム/ドライブボタン 44ページ

選局チャンネルの設定を地域別に切り換えます。

中継局サーチボタン 43ページ

受信チャンネルの中継局をサーチします。

番組表ボタン 33ページ

番組表 (番組ガイド) を表示します。

選局リストボタン 36ページ

受信できるチャンネルのリストを表示します。

スキャンボタン 45ページ

受信チャンネルを選局ポジションへ自動設定します。

音声切換ボタン 39ページ

見ている番組が二ヶ国語放送や主/副音声放送の場合、ボタンを押すごとに音声モードが切り換わります。

字幕ボタン 38ページ

字幕の表示、非表示を切り換えます。

数字ボタン 32ページ

チャンネル番号を入力するときに使います。

選局ボタン 32ページ

登録されているチャンネル (1~20) を選択します。

メニューボタン 46ページ

メニュー設定画面を表示します。

決定ボタン 27ページ

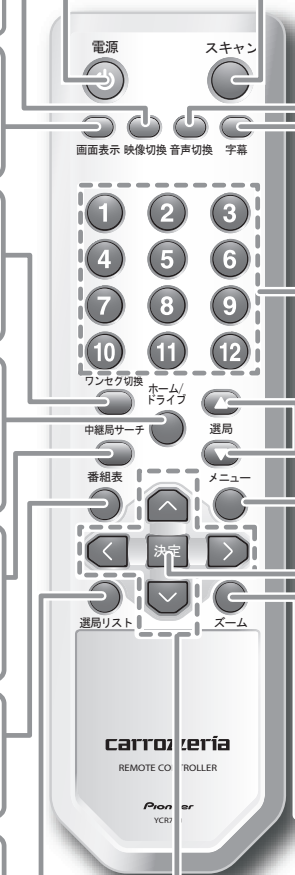
メニュー設定で選択した項目を確定するときに使います。

ズームボタン 41ページ

画面をズーム表示に切り換えます。

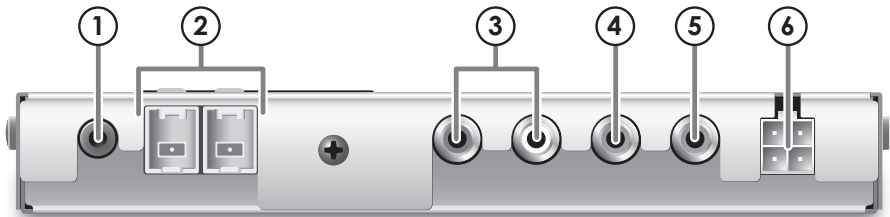
カーソルボタン 27ページ

メニュー設定項目を選択するときに使います。



各部のなまえ (本体 / リモコン受光器)

■本体 (正面)



① リモコン接続端子

付属のリモコン受光器コードを接続します。

② 地上デジタルアンテナ入力端子

地上デジタル放送対応アンテナを接続します。

③ 音声出力 (左・右) 端子

テレビの音声入力端子に接続します。

④ ビデオ出力 1 端子

テレビの映像入力端子に接続します。
(③音声出力端子も同時に接続してください)

⑤ ビデオ出力 2 端子

テレビの映像入力端子に接続します。
(③音声出力端子も同時に接続してください)

⑥ 電源端子

付属の電源コードを接続します。

■本体 (背面)



⑦ miniB-CASカード挿入口

miniB-CASカード (付属) を挿入します。

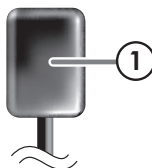
⑧ 保守用端子

本機ソフトウェアのバージョンアップに使用するものです。

■リモコン受信器

① リモコン信号受信部

リモコンの信号を受信します。

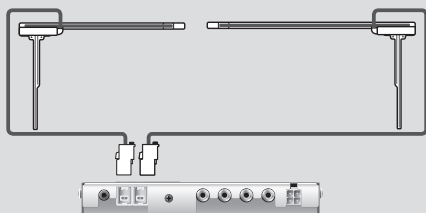


■ ご使用前に

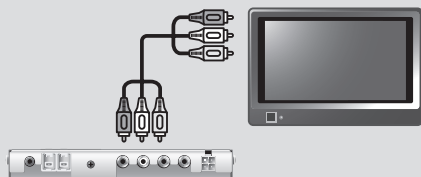
お買い上げ後初めてお使いになるときは本機の取付・接続例（17ページ）を参照の上、次の手順で本機の準備をしてください。

準備する

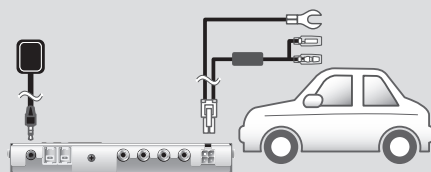
1 アンテナケーブルを接続します (☞ 18 ページ)



2 テレビを接続します (☞ 23 ページ)



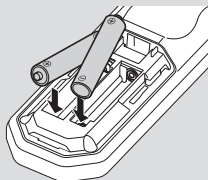
3 電源コードと受光器を 接続します (☞ 24 ページ)



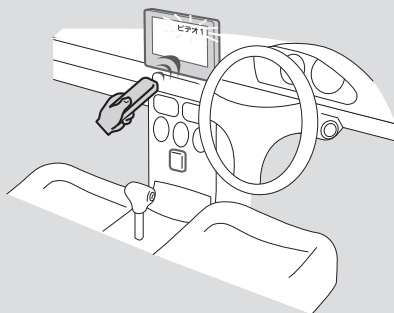
4 miniB-CAS (ミニビーカス) カードを挿入します (☞ 25 ページ)



5 リモコンに電池を入れます (☞ 26 ページ)



6 電源を入れ、テレビの入力を 切り換えます (☞ 27 ページ)



7 初期設定をします (☞ 28 ページ)

- ・接続したテレビの設定
- ・チャンネル設定

これで基本の接続と設定は完了です。

■ アンテナ使用上のお願い

- このアンテナは、GEX-700DTV 専用です。
- このアンテナはフロントウィンドウへ貼り付けて使用します。それ以外の場所には、取り付けないでください。
- エアバッグをピラーに装着している車両には取り付けできません。
- 熱線反射ガラスや電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種、あるいはミラーフィルム、蒸着フィルムなどの電波不透過フィルムを施工したガラスの場合には、受信感度が極端に低下します。お車をお買い上げになった販売店に確認してください。
- 車種により、取り付けや配線のために車両の一部（ピラーカバー・ルーフライニングなど）を一時的に取りはずす場合があります。
- アンテナエレメントを折り曲げたり、キズを付けたりしないでください。断線などにより受信性能が悪化する場合があります。
- 次のような場合には、受信状態が悪くなったり、正常に映らないことがあります。故障ではありません。
 - ・放送局から離れたところを走行している場合
 - ・トンネル内や鉄橋を走行している場合
 - ・地下や高架下等を走行または停車している場合
 - ・送電線の下や近くを走行している場合
 - ・上空を飛行機が通過したり、近くを電車が通過している場合
 - ・ビルとビルの間を走行または停車している場合
 - ・ラジオ放送、アマチュア無線局の送信アンテナの近くを走行している場合
 - ・自動車、バイク、高圧線、ネオンサイン等の近くを走行している場合
 - ・車両の電動機器^(※) 動作中には、受信状態が悪化したり、ノイズが発生することがあります。
※電動ドアミラー、パワーウィンドウ、エアコン、電動カーテン、電動サンルーフ、ドライブレコーダー、レーダー探知機など
- お手入れについて
 - ・アンテナが汚れた場合は、柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れのひどいときは、水に薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞って拭き取り、乾いた布でからぶきしてください。アルコール、シンナー、ベンジンなどをご使用にならないでください。
 - ・お車の清掃の際にウィンドウガラスをふくなどするときは、アンテナ取付部を強くこすらないでください。

■ アンテナ取付上のご注意

- 取付作業の際は、ショート事故防止のために車の電源を OFF にした状態で、バッテリーのマイナス端子をはずしてください。取り付け、配線作業がすべて終わったあと、取りはずした車両の部品を元通りに取り付け、最後にバッテリーのマイナス端子を元通りにつないでください。
- 必ずフロントウィンドウの指定の位置・寸法内に正しく貼り付けてください（18 ページ「貼り付ける位置について」参照）。
- アンテナを貼り付ける前に必ずコードおよびアンテナを仮止めし、コードの引き回しなどを十分に検討してから貼り付けてください。アンテナを貼り直したりすると粘着力が弱くなるため、十分な取付強度が得られません。

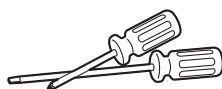
■ アンテナ取付上のご注意(つづき)

- ウィンドウ内側の汚れ(ごみ、ほこり、油など)や、水分などをクリーナーできれいにふき取り、ガラス面が乾いてから貼り付けてください。
- 気温が低いときはガラス面が結露したり、貼り付かなくなります。車内ヒーターで暖めるなどしてから貼り付けてください。
- アンテナエレメントやはくり紙などをはがした面には手を触れないでください。手の汚れ、静電気などによる故障や接触不良の原因になります。
- 地上デジタルTV用アンテナ「AN-GT22 II / GT21 II / GT10 / FL10」および地上デジタルTVアンテナ延長コード「RD-DTV30E」などは使用できません。
- 保安基準^(※)に適合させるため、本書をよくお読みになり、正しく貼り付けてください。
※ 保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条第4項第6号に対する、平成15年9月26日付の運輸省(現国土交通省)令第95号をいいます。
- 車種によって取り付けられない場合があります。販売店に相談してください。
- フロントウィンドウにTVダイバーシティ・FM多重用フィルムアンテナ「AN-FL1」(別売)などをすでに取り付けている場合は、各アンテナから10cm以上離して取り付けてください。
- AVIC-VH099MDなどに付属されるFM多重フィルムアンテナをすでに取り付けている場合は、アンテナから1cm以上離して取り付けてください。
- フロントウィンドウに縦100mm×横150mm(アンテナを縦向きに貼る場合は、縦150mm×横100mm)の2枚分のスペースがない車には取り付けることができません。

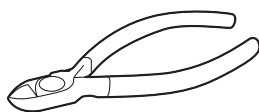
準備する

■ 使用工具類

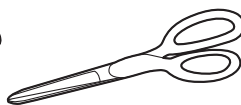
取り付け、接続の際に必要な以下の工具類を適宜ご用意ください。



ドライバー



ニッパー



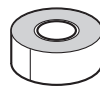
はさみ



プライヤー



柔らかい布



ビニールテープ



ガラスクリーナー

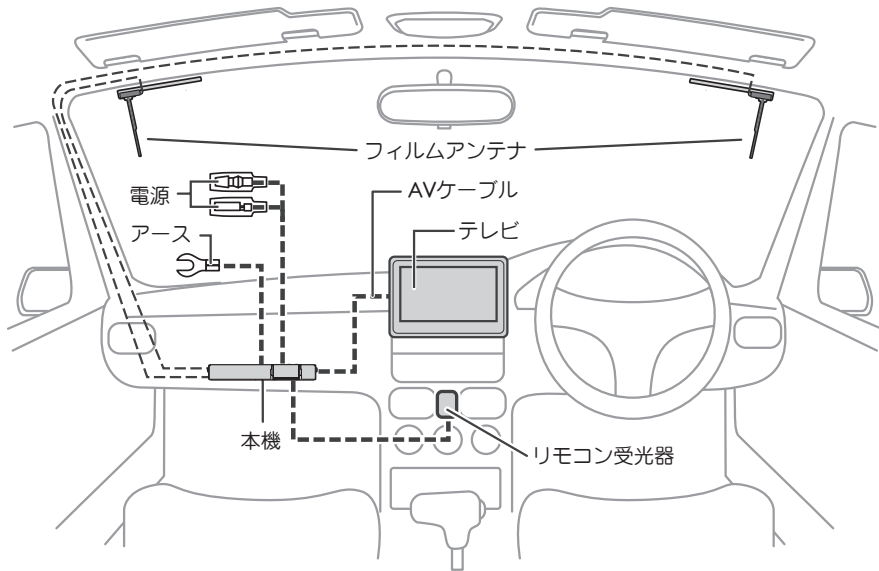
■ アンテナおよび本機の取り付けと接続

他の機器と接続する場合は接続する機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく接続・配線してください。

⚠ ご注意

- 以下のようなところには取り付けないでください。故障の原因になります。
 - ・ 水のかかるところ
 - ・ ほこりの多いところ
 - ・ 足で踏まれるところ
 - ・ 直射日光のあたるところ
 - ・ ヒーターのダクトや発熱する物の近く
 - ・ カーペットの下など熱のこもるところ

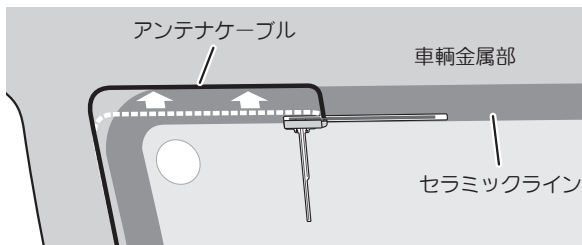
■ 取付概略図



🔧 ご参考

● アンテナケーブルの配線について

最良の受信感度を得るため、アンテナケーブル配線の際はアンテナケーブルが車輻金属部（ボディ）により近接するようにしてください。



アンテナを取り付ける

貼り付ける位置について

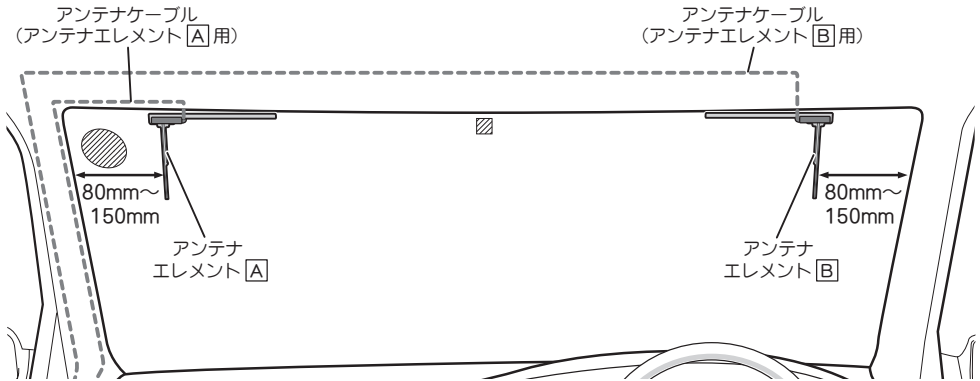
運転に安全な視野を確保し、受信性能を十分に発揮させるため、アンテナ部は必ず下図の貼り付け基準範囲内に貼り付けてください。

！ ご注意

- 点検シールなどに重ねないでください。本書の指示通りに作業をされない場合、保安基準適合品として認められないことがあります。必ず指示通りに取り付けてください。

準備する

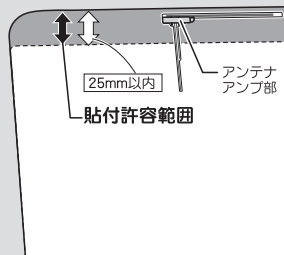
■ 貼り付け基準範囲（車内から見た配線例）



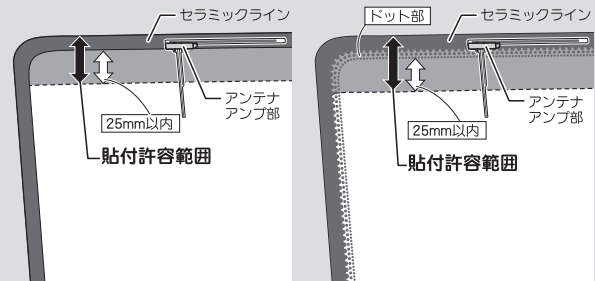
ご参考

- このフィルムアンテナはセラミックラインの上に貼り付けても問題ありません。
- 国土交通省の定める保安基準^(※)に適合させるため、アンテナアンプ部は下図の「貼付許容範囲」内になるよう貼り付けてください。
※ 道路運送車両の保安基準第 29 条（窓ガラス）、細目告示第 39 条および別添 37

■ セラミックラインなし



■ セラミックラインあり



上図のようにセラミックラインに「ドット部」がある場合は、ドット部の端をセラミックラインの端とみなします。

アンテナを取り付ける (つづき)

1 内装部品を取りはずします

必要に応じ、ピラーカバーやルーフライニングなどを取りはずしてください。

2 アンテナの貼り付け位置を確認します

前述の「貼り付け基準範囲」を参照の上、あらかじめアンテナを貼り付ける位置を確認しておいてください。

3 アンテナを取り付けるガラス面に付着している、油膜やホコリなどの汚れを拭き取ります

付属品のクリーナー等を使い、貼り付けるガラス面を拭いてください。

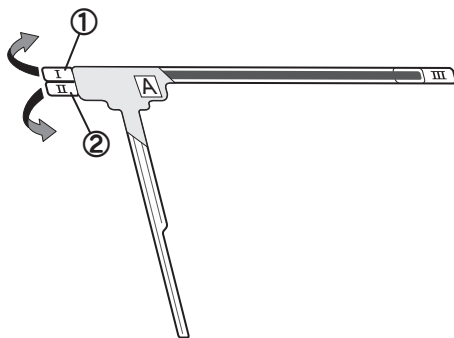
4 アンテナエレメントのセパレータをはがし、ガラス面に貼り付けます

※ アンテナエレメントには A、B の 2 種類があります。貼り付け基準範囲の配線例を参考に、貼り付ける向きや位置を間違えないよう十分確認してから作業を行ってください。

※ アンテナエレメントのセパレータには、取付作業順に I、II と番号が表示されています。

※ アンテナエレメントの黒い面が粘着面（ガラスに貼り付ける面）です。

- 1) タブ I をつまんでセパレータ（透明フィルム）をゆっくりとはがし、ウィンドウの貼り付け位置に貼り付けます。
- 2) タブ II をつまんでセパレータ（透明フィルム）をゆっくりとはがしながら、はがれた部分をガラス面に貼り付けます。

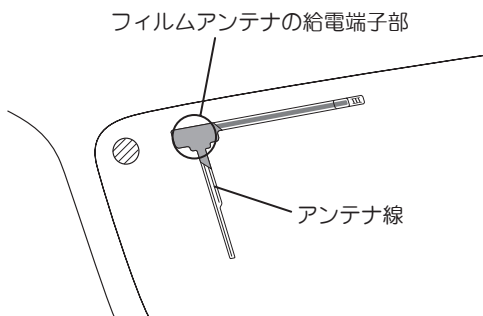


⚠️ 注意

- アンテナエレメントを折り曲げたり、キズを付けたりしないようご注意ください。
- アンテナエレメントやセパレータをはがした面には手を触れないでください。手の汚れ、静電気などによる故障や接触不良の原因になります。

5 アンテナエレメントをガラス面に密着させます

アンテナ線全体がガラス面に密着するよう、指で強く押し付けます。特に給電端子部には気泡が残らないよう、強めに押し付けてください。



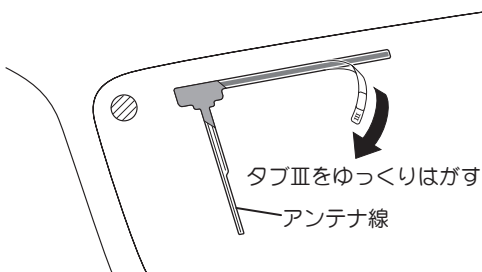
アンテナを取り付ける(つづき)

6 セパレータ(Ⅲ)をはがします

- 1) タブⅢをつまんでセパレータ(透明フィルム)を少しずつゆっくりとはがします。

ご参考

- セパレータと一緒にアンテナ線がはがれてしまう場合はセパレータを一旦元に戻し、アンテナ線をガラス面に十分密着させてから再度はがしてみてください。

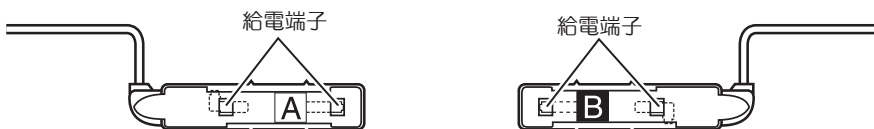


- 2) 柔らかい布などでアンテナ面を上から押さえつけ、アンテナ線をガラスに定着させます。
- ※ 給電端子部には直接手で触れないでください。油脂などの汚れが付着すると錆などの原因となり、本来の性能が発揮できなくなるおそれがあります。

7 アンテナケーブルのアンプ部をアンテナエレメントに貼り付けます

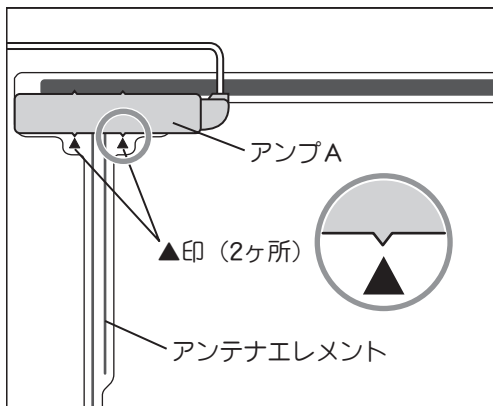
アンテナケーブルのアンプ部にはA、Bの2種類があります。アンテナAとアンプA、アンテナBとアンプBとがそれぞれ組みになるようにしてください(貼り付け基準範囲の配線例を参照してください)。

※ 組み合わせを誤ると、受信感度が低下するおそれがあります。



- 1) アンプ裏面(給電端子部)の保護シール(赤色)をはがします。
- 2) アンプ部の突起がアンテナエレメントの▲印に合うようにして貼り付けます。

アンプA + アンテナAの場合の貼り付け例



アンテナを取り付ける (つづき)

8 アンテナケーブルを配線します

車体金属部（ボディ）にアンテナケーブルがより近接するように配線すると、最良の受信感度が得られます（17 ページ「ご参考」参照）。配線は付属品のコードクランパーや市販のテープ等でしっかりと固定してください。

⚠️ ご注意

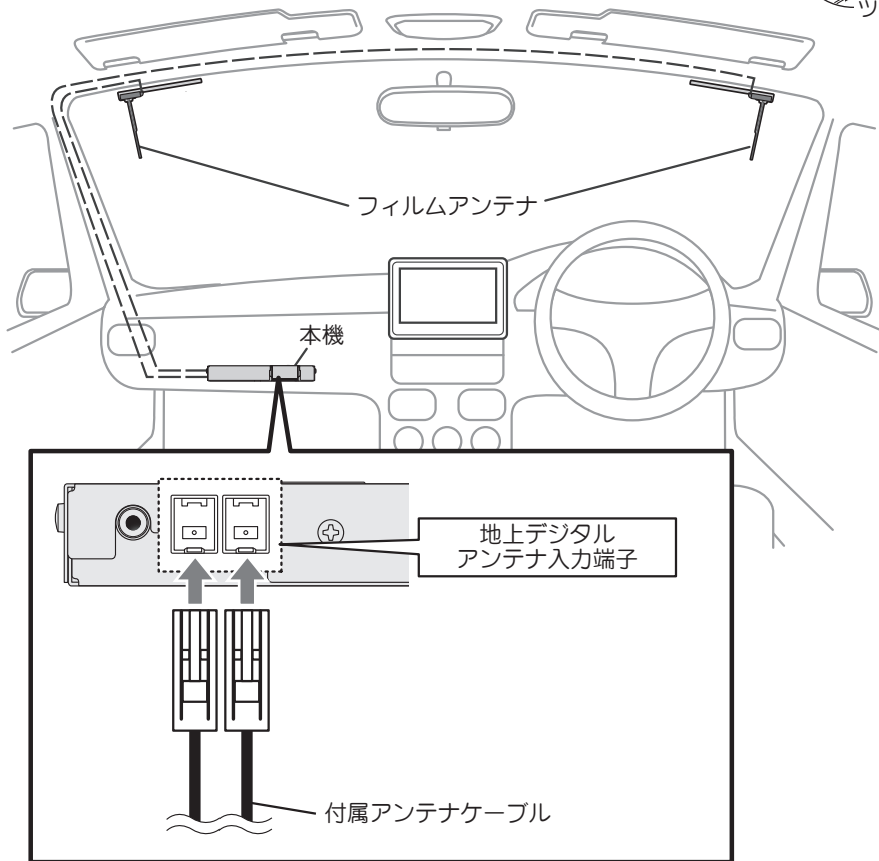
- アンテナケーブルは高温・高熱となる部分との接触を避けてください。
- アンテナケーブルは無理に引っ張ったり、折り曲げたりしないでください。

9 アンテナケーブルのコネクタを本機に接続します

1) アンテナケーブルのコネクタを、本機背面の地上デジタルアンテナ入力端子に接続します。

※ アンテナケーブルのコネクタは、カチッと音がするまでしっかり差し込んでください。

（抜き取る際には、コネクタのツメ部分を押しながら抜いてください。）



2) 接続後、アンテナが正常に電波を受信しているか、本機の電源を入れて映像を確認します^(※)。

※ 「初期設定をする」(27 ページ～)、「地上デジタル放送を見る」(31 ページ～)を参照ください。

※ 異常のある場合は取付手順に従って、再度確認してください。

準備する

アンテナを取り付ける(つづき)

10 ケーブル類を引き回し処理します

ケーブル類は運転の妨げにならないよう、助手席グローブボックス裏等で 20cm 程度の円を描くようにまるめ、引き回し処理してください。

ⓘ ご注意

- 引き回し処理後の余ったアンテナケーブルを他の機器の近くに置かないでください。受信感度が低下するおそれがあります。

準備する

11 内装部品を取り付けます

ピラーカバーなどの内装部品を取りはずした場合は、元通りに取り付けます。

ⓘ ご注意

- 内装部品取り付けの際は、ケーブルのはさみ込みにご注意ください。ショート・性能劣化の原因となります。

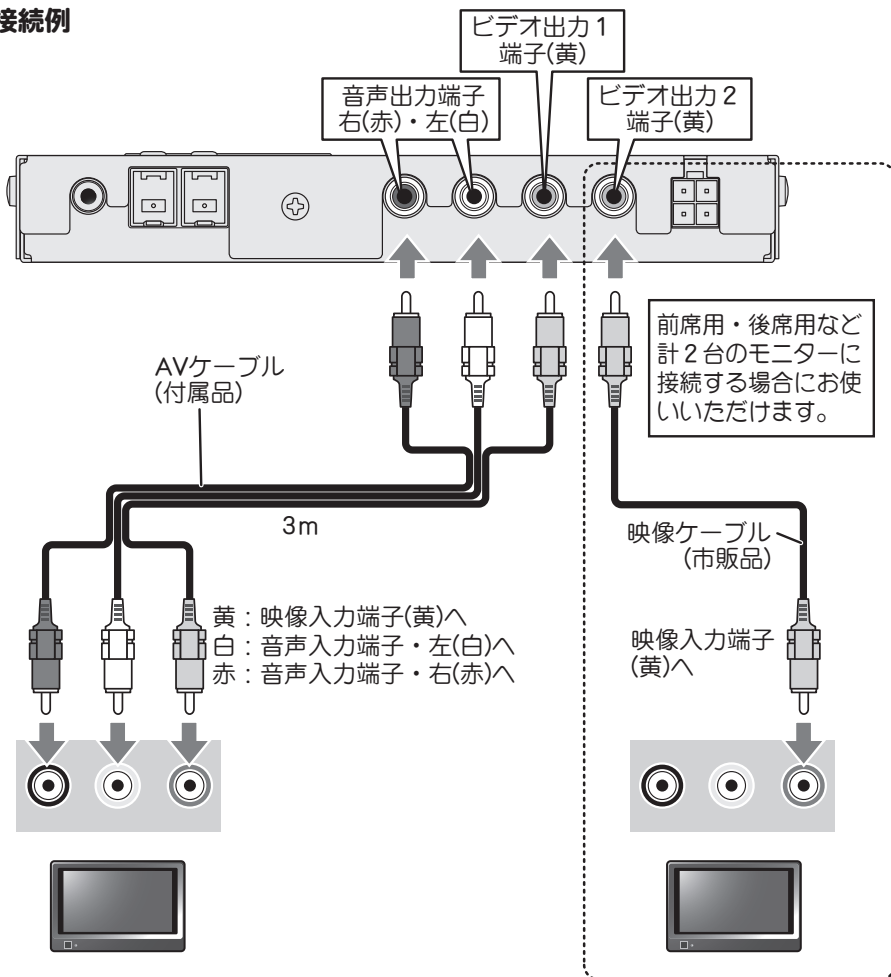
地上デジタル TV 用アンテナ「AN-GT22 II / GT21 II / GT10 / FL10」および地上デジタル TV アンテナ延長コード「RD-DTV30E」などは使用できません。

テレビを接続する

本機の出力端子は映像出力2系統、音声出力1系統あります。

接続する機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく接続・配線してください。

■ 接続例



準備する

ⓘ ご注意

- テレビを接続するときは、必ず本機および接続するテレビの電源を「切」にしてください。
- 映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。ケーブルと接続端子のそれぞれの色が合うように接続してください。
- 映像出力端子 / 音声出力端子には、映像 / 音声信号以外のものを接続しないでください。故障の原因となることがあります。
- 接続する機器の詳しい使用方法や接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続時のご注意
 - ・ プラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は、ノイズの原因となります。
 - ・ プラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜き取ってください。

リモコンコード・電源コードを接続する

1 リモコン受光器を接続します

付属リモコン受光器のプラグを本機背面のリモコン端子に接続します。

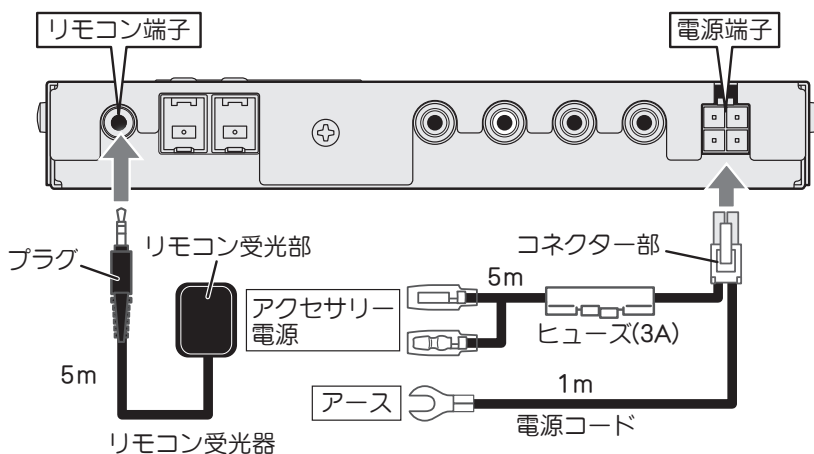
受光器はできるだけ直射日光を避け、リモコンからの赤外線を受けやすい位置に取り付けてください。

2 電源コードを接続します

付属電源コードのコネクターを本機背面の電源端子に接続します。

DC12V 端子は車両のアクセサリ電源（ACC 電源）に、アース端子は車体の金属部分に接続してください。

※ 電源端子から電源コードをはずす際は、コネクターのツメ部分を押しながら抜いてください。



!! ご注意

- 電源コネクターは、全ての配線が完了したあと、再度接続を確認し、本体に確実に差し込んでください。
- 電源はアクセサリ電源（ACC 電源）から取ってください。バッテリー電源から取るとバッテリー上がりの原因となります。
 - ・ アクセサリ電源：エンジンキーを抜いたときに切れる。
 - ・ バッテリー電源（常時電源）：常に電源が入っている。

🔧 ご参考

- コード類は高温・高熱となる部分との接触を避け、市販のコードクランパーやテープ等でしっかりと固定してください。
- ヒューズ交換の際は 3A のヒューズと交換してください。

B-CAS カードを挿入する

地上デジタル放送を視聴するには、本機に付属の miniB-CAS（ミニビーキャス）カードが必要です。

注意

- 本機付属の miniB-CAS カード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 表向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えると miniB-CAS カードは機能しません。
- miniB-CAS カードは奥まで（カチッとロックするまで）挿入してください。
- ご使用中は miniB-CAS カードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

1 miniB-CAS カードを取り出します

付属の miniB-CAS カードを台紙から取り出します。

miniB-CAS カードのパッケージを開封すると、パッケージに添付されている契約約款に同意したものとみなされます。開封前に必ず契約約款をお読みください。

■ miniB-CAS カード取り扱い上の注意点

- 折り曲げたり、変形させない。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- IC（集積回路）部には手をふれない。
- 分解加工は行わない。

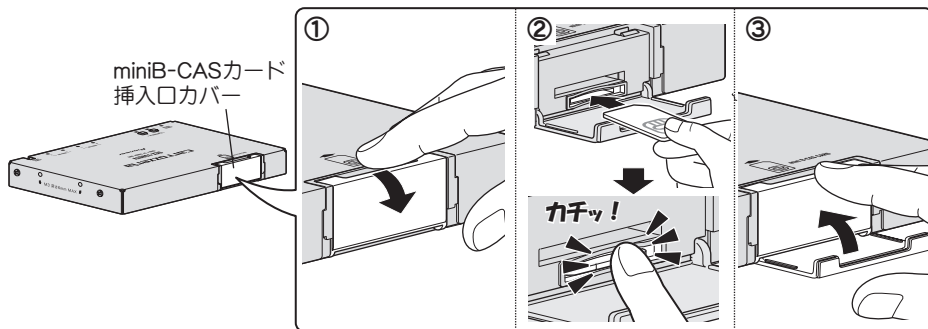
準備する

2 カバーを開けて miniB-CAS カードを挿入します

背面のカード挿入口カバーを矢印の方向に開け（①）、

付属の miniB-CAS カードをスロットに差し込み、カチッと音がするまで押し込みます（②）。

※ カードの挿入方向、および挿入するスロットを間違えないようご注意ください。



3 カード挿入口カバーを閉めます

miniB-CAS カード挿入口カバーを、パチンと音がするまで閉めます（③）。

カードが抜け落ちたりして紛失することのないよう、カードがきちんと挿入されていること、カバーがしっかり閉まっていることを再度確認してください。

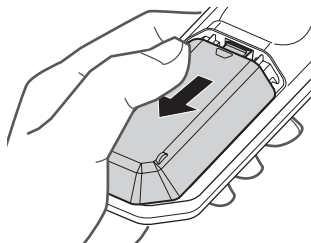
B-CAS カードについてのお問い合わせ（紛失など）
(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター
TEL : 0570-000-250

リモコンを準備する

乾電池の入れかた

1 カバーをあけます

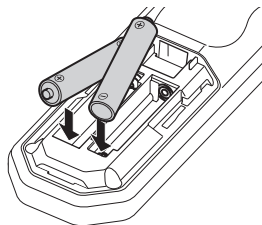
カバーをスライドさせてはずします。



2 乾電池を入れます

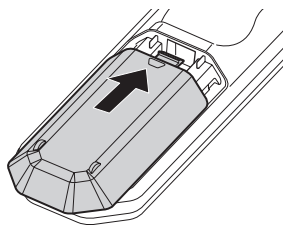
単4乾電池2本をケース内の表示通りに入れてください。

(\oplus 、 \ominus の向きを正しく入れてください。)



3 カバーを閉めます

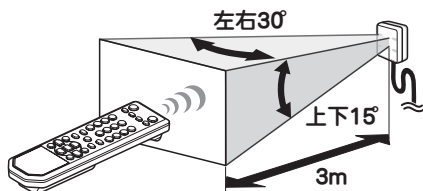
カバー上方にあるツメをリモコン本体内部に入れ、パチンと音がするまでスライドさせます。



使いかた

- リモコンの先端部を、リモコン受光器に向けて操作してください。

リモコンの操作範囲はリモコン受光器よりおよそ3メートル以内で、リモコン受光器正面より左右30°以内、上下15°以内です。



- リモコン操作で本機が動作しない場合は、リモコンの乾電池寿命が考えられます。新しい電池に交換してください。
- リモコンを直射日光の当たる場所に放置したり、取り付けないでください。熱により変形したり、誤動作する場合があります。
- リモコン受光器に直射日光や強い照明が当たっているとリモコン操作がしにくくなります。照明またはリモコン受光器の向きを変えるか、リモコン受光器に近づけて操作してください。
- リモコンを落としたり、強い衝撃を与えないでください。また、水にぬらしたり温度の高いところに置かないでください。

初期設定をする

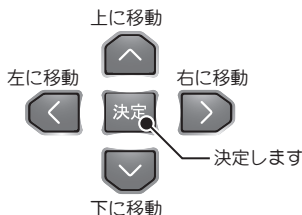
初期設定をする

ご購入後はじめて本機の電源を入れると、自動的に初期設定画面になり、デジタル放送受信に必要な設定を順に行うことができます。

初期設定は付属のリモコンで設定します

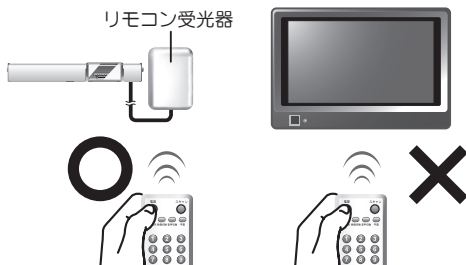
初期設定は     ボタンで項目を選び、 ボタンを押して決定します。

また、テレビ画面上には設定中に使用できるボタンがガイド表示されます。



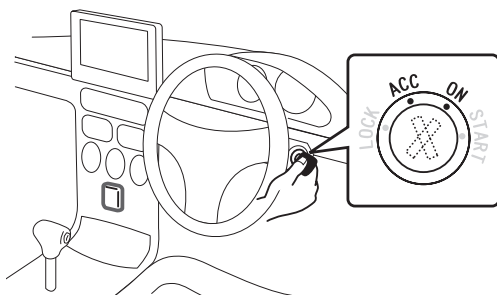
リモコン操作時にご注意いただくこと

本機を操作するときは、リモコンを必ず本機のリモコン受光器に向けて操作してください。



1 エンジンキーを回し、ACC または ON にします

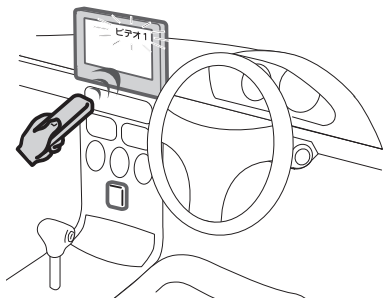
本機はエンジンキーのACC ONに連動して電源がオンになる仕様になっています。



2 テレビの電源を入れ、入力を切り換えます

例えば、テレビの「ビデオ1」端子に本機を接続しているときは、テレビの画面に「ビデオ1」と表示されるように、入力を切り換えてください。

※ 付属のリモコンではテレビの操作はできません。
詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。



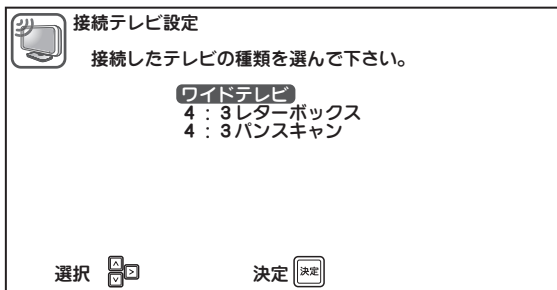
初期設定をする(つづき)

3

接続テレビ設定

「接続テレビ設定」画面が表示されます。

接続したテレビの縦横比に合わせて  /  ボタンで選択し、 ボタンを押します。



初期設定をする



ワイドテレビ …ワイドテレビのとき



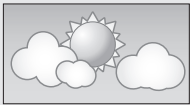

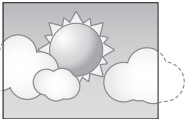


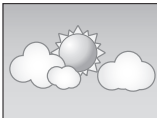
4:3レターボックス
または
4:3パンスキャン …普通のテレビのとき

各設定による画面表示の違いについては下の「ご参考」をご覧ください。



ご参考

- 「4:3レターボックス」「4:3パンスキャン」各設定による画面表示の例

元の映像	「4:3レターボックス」	「4:3パンスキャン」
 16:9 映像	 上下に帯が入って表示されます。	 縦いっぱいに表示されます。(ただし左右の一部がカットされます)
 左右に帯が入った16:9 映像	 上下左右に帯が入って表示されます。	 画面いっぱいに表示されます。

※元の映像が4:3映像の場合は、どちらの設定でも画面いっぱいに表示されます。

※ この設定はメニュー画面 (☰ 54 ページ) でも再設定できます。

※ この画面が表示されない場合は、59 ページをご覧ください。

初期設定をする(つづき)

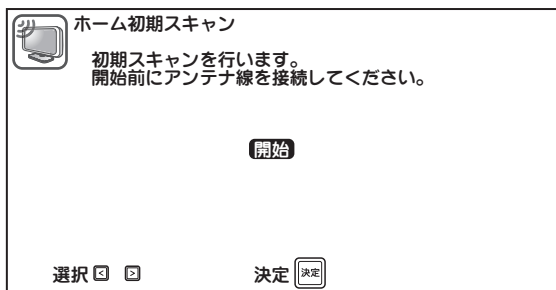
4 自動チャンネル設定(ホーム初期スキャン)

本機では受信チャンネル設定を「ホームモード」(ご自宅周辺)／「ドライブモード」(旅行先など)の2つに設定でき、切り替えてお使いいただくことができます。

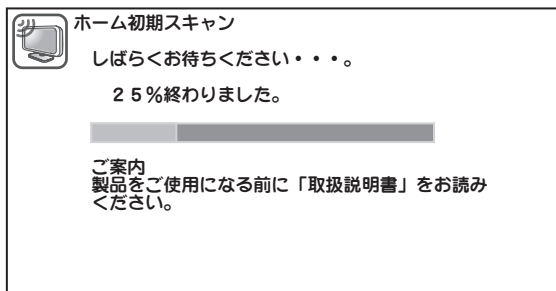
ここでは「ホームモード」の受信設定を行います。

※「ドライブモード」の受信チャンネル設定(ドライブ初期スキャン)は別途行います。詳しくは「ホーム/ドライブ初期スキャン」(☞ 49 ページ)をご覧ください。

「開始」がハイライトされたホーム初期スキャン画面で **決定** ボタンを押します。



受信チャンネルの自動設定プログラムがスタートし、画面には現在処理中の状態がグラフ表示されます。



自動チャンネル設定が終了すると、自動的にデジタル放送受信状態になり、画面には受信した一番若い番号のチャンネルが表示されます。

注意

- 受信状態が悪くと、本来受信できる放送局も受信できない場合があります。
- 画面が表示されない場合は、59 ページをご覧ください。

初期設定をする(つづき)

自動チャンネル割り当てについて

初期設定終了後、本機の選局ポジション(1~20)には、地上デジタル放送受信結果が設定されます。設定される内容は、お住まいの地域に対応した放送局名となります。

例

北海道(札幌)

選局ポジション	放送局名
1	HBC札幌
2	NHK教育・札幌
3	NHK総合・札幌
4	放送なし(割り当てなし)
5	STV札幌
6	HTB札幌
7	TVH札幌
8	UHB札幌

東京

選局ポジション	放送局名
1	NHK総合・東京
2	NHK教育・東京
3	放送なし(割り当てなし)
4	日本テレビ
5	テレビ朝日
6	TBS
7	テレビ東京
8	フジテレビジョン
9	東京MXテレビ
10	放送なし(割り当てなし)
11	放送なし(割り当てなし)
12	放送大学

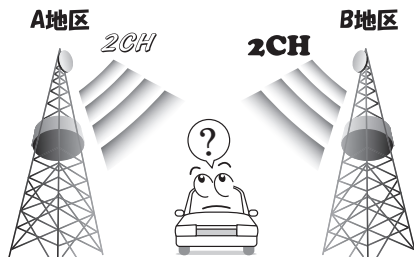
※ 上記は受信状態の一例です(2010年7月現在)。お住まいの地域や設定時の電波の強弱などの諸条件によって受信結果が異なる場合があります。

※ 受信チャンネルの自動設定プログラムは、初期設定で設定するほか、チャンネル設定メニュー(☞ 49ページ)で自動または手動で設定することもできます。また、ボタン割り当て変更画面で現在どのように設定されているかも確認できます。

チャンネル自動設定完了前に本機の電源を「オフ」にした場合は、次回「オン」にしたとき、再度初期設定画面を表示します。

ご参考

- お住まいの地域によっては他地域の地上デジタル放送局の電波が受信できる場合があります。割り当てる選局ボタンが同じ、複数の局を受信した場合、1局以外はボタン表示されません。「ホーム/ドライブボタン割り当て変更」(☞ 50ページ)でボタンの割り当てを行ってください。



地上デジタル放送を見る

警告

運転中に本機を操作しない



- ・運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。交通事故やけがの原因になります。操作や画面を見る場合には、必ず安全な場所に停車してください。

運転中にテレビを見ない



- ・運転者がテレビを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。走行中にテレビを見ると前方不注意となり交通事故やけがの原因となります。

番組を見る

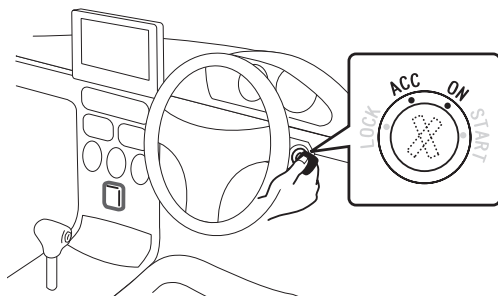
番組を見るための基本操作

1 エンジンキーを回し、ACC または ON にします

本機はエンジンキーのACC ON に連動して電源がオンになる仕様になっています。

⚠️ ご注意

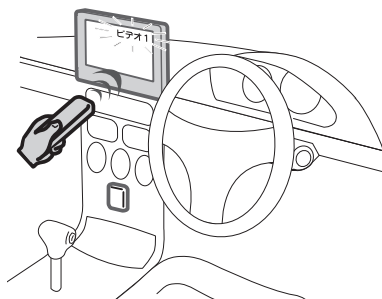
- キー位置がACC ONのまま視聴を続けるとバッテリーあがりの原因となります。



2 テレビの電源を入れ、入力を切り換えます

例えば、テレビの「ビデオ1」端子に接続しているときは、テレビの画面に「ビデオ1」と表示されるように、入力を切り換えてください。

- ※ 付属のリモコンではテレビの操作はできません。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

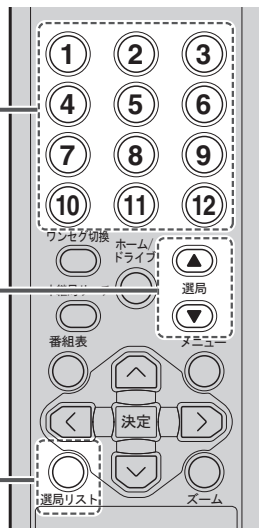


番組を見る(つづき)

3 チャンネルを選びます

チャンネルの選びかたには次の3通りがあります。

- **数字ボタン (① ~ ⑫) で選ぶ**
割り当てた放送局の番号を押します。
- **選局 (▲ / ▼) ボタンで選ぶ**
押すごとにチャンネルが変わります。
押し続けると順送りでもチャンネルを変えられます。
- **選局リストボタンで選ぶ**
受信できるチャンネルのリストを表示
させて選局できます (36 ページ)。




4 音量を調節します

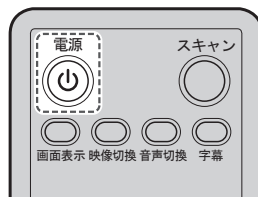
テレビの音量ボタンで音量を調節します。

※ 本機のリモコンには音量調節はありません。

5 電源を切ります

 ボタンを押すと本機の電源がオフになります。

※ もう一度、 ボタンを押すと電源をオンにすることができます。



ご参考

- 地上デジタル放送ではサブチャンネルでの放送が行われていることがあります (右図参照)。
数字ボタンを繰り返し押すと、サブチャンネルを選択できます (サブチャンネルでの放送がある場合のみ)。

例：1 チャンネルでサブ放送が行われている場合

- ① を 1 回押す ⇒ 1₁ (サブチャンネル 1) が選択されます
- ① を 2 回押す ⇒ 1₂ (サブチャンネル 2) が選択されます
- ① を 3 回押す ⇒ 1₃ (サブチャンネル 3) が選択されます



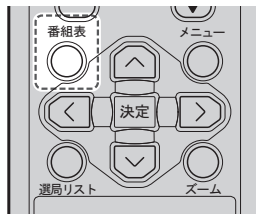
電子番組表を見る（番組表）

放送局から送られてくる番組情報をもとに、新聞や雑誌などのテレビ番組欄のような放送局別の番組一覧や、個々の番組内容などを見ることができます。番組表は現在から7日先まで表示されます。（ワンセグ放送の場合は最大10番組までの表示となります。）

■ 番組表を表示する

番組表
○ ボタンを押します

押すたびに番組表の表示 / 非表示が切り換わります。
現在見ている番組がハイライト（緑色）されます。



お知らせ

- 電源オン後は番組表を表示するまでに約1分程度かかる場合があります。

番組表のみかた

表示している番組表が
いつのものかを表示します

現在選択している番組は緑色で表示されます

地上デジタル番組表		8/14(火)17:00	
日本テレビ		チャンネル [4] サブ1	
今日	17:00 - 19:00	NNM News	プライムタイム
	19:00 - 20:00	未知の日本を掘りたい	驚き映像
	20:00 - 20:54	くるくるセブンティセブン	
	20:54 - 21:00	NNMニューススポット・天気	
	21:00 - 22:00	日本一楽しい授業	
	22:00 - 23:00	幸福の食卓	
	23:00 - 23:30	アップタウンEX	
	23:30 - 0:30	NEWS ZONE	
明日	0:30 - 0:55	Music Trend	

現在の日付・時刻

操作に使用するボタン

■ 番組表から番組を選ぶ

同一時間帯の他局の番組を選ぶ（①）には

◀ / ▶ ボタンを押します

同一放送局の他の時間帯の番組を選ぶ（②）には

▲ / ▼ ボタンを押します

①

NHK教育		NHK総合		日本テレビ	
今日	17:0	今日	17:0	今日	17:00 - 19:00
	19:0		19:0		19:00 - 20:00
	20:0		20:0		20:00 - 20:54
	20:5		20:5		20:54 - 21:00
	21:0		21:0		21:00 - 22:00
	22:0		22:0		22:00 - 23:00
	23:0		23:0		23:00 - 23:30
	23:3		23:3		23:30 - 0:30
明日	0:3	明日	0:3	明日	0:30 - 0:55

②

電子番組表を見る (番組表) (つづき)

■ 番組の詳しい情報を見る (番組詳細)

番組をハイライト (緑色) した状態で **決定** ボタンを押すと、ポップアップメニューが表示されます。

↑ / **↓** ボタンで「番組詳細」を選択し、**決定** ボタンを押すと、選んだ番組の詳細な番組情報が表示されます。



「番組詳細」画面のみかた

番組詳細には、番組の内容や映像・音声情報など、選んだ番組に関するさまざまな情報が表示されます。

↑ / **↓** ボタンを押すと番組詳細の内容をスクロールできます。

● ポップアップメニューへ戻るには

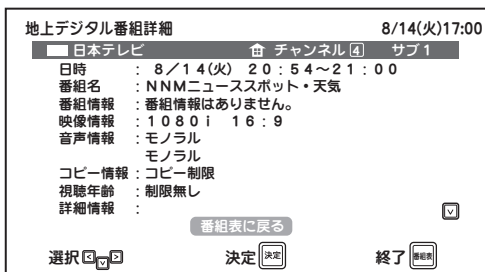
← ボタンを押す

● 番組表を見るには

決定 または **→** ボタンを押す

● テレビ画面に戻るには

番組表 **○** ボタンを押す



⚠ ご注意

- 番組情報が取得できていない場合は、番組詳細は表示されません。

電子番組表を見る(番組表)(つづき)

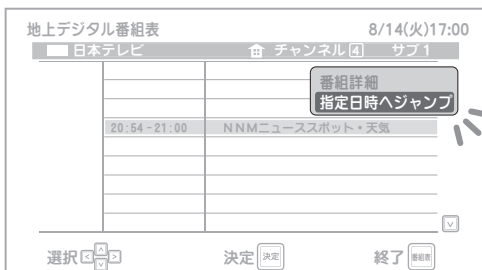
■ 指定した日時の番組表を見る(指定日時へジャンプ)

日時を指定して現在から7日先までの番組表を見ることができます。

ただし、ワンセグ設定では指定日時へのジャンプは出来ませんので12セグ受信に設定し、画面左上に「地上デジタル番組表」の表示があることを確認の上、以下の操作を行ってください。

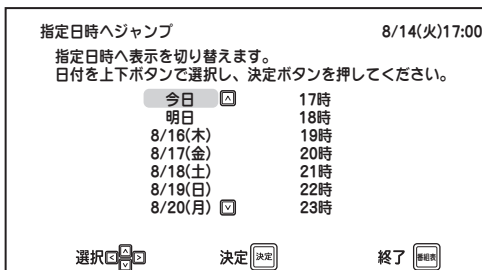
※ ワンセグ放送、12セグ放送の切り換えは、^{ワンセグ切換} ボタンで行います (👉 42 ページ)。

番組をハイライト(緑色)した状態で **決定** ボタンを押し、ポップアップメニューを表示させます。

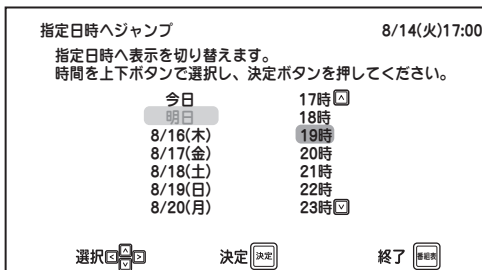


↑ / **↓** ボタンで「指定日時へジャンプ」を選び、**決定** ボタンを押すと、日時設定画面が表示されます。

↑ / **↓** ボタンで日付を選択し、**決定** ボタンを押します。



次に **↑** / **↓** ボタンで時間を選択し、**決定** ボタンを押します。



ご参考

- **決定** ボタンを押す前に **←** ボタンを押すと日付設定に戻ることができます。

現在受信しているチャンネルの、指定した日時の番組表が表示されます。

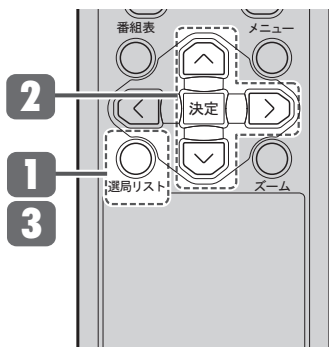
← / **→** ボタンで他のチャンネルの番組表も見ることができます。(受信しているチャンネルも切り換わります。)

■ 番組表を終了する

番組表 ボタンを押します。

選局リストから番組を選ぶ(選局リスト)

チャンネルリストを表示させ、見たいチャンネルを選んで簡単に選局できます。



1 ○ ボタンを押します

選局リスト

現在受信できるチャンネルおよび番組名のリストが表示されます。

選局リスト		8/14(火)17:00	
番	放送局	番組名	ボタン
	NHK総合・東京	第89回全国高校野球選手	[1]
	NHK教育・東京	からだであそぼうよ	[2]
	日本テレビ	NNM News リアル	[4]
	テレビ朝日	スーパーUチャンネル	[5]
	TBS	イブニング・ファイブ	[6]
	テレビ東京	関カレッジ×カレッジ	[7]
	フジテレビジョン	スーパーニュース	[8]
	TOKYO MX	5時に超夢中!	[9]
	放送大学	住まいの学問	[12]

選択 決定 終了

※ 画面に表示しきれない場合は▲▼が表示され、カーソルを移動させるとスクロールします。

2 ▲ / ▼ ボタンで選局します

※ 数字 (1)~(12) ボタンや選局 (▲ / ▼) ボタンでも選局できます。

※ または ボタンを押すと、選んだ番組の詳細な情報を見ることができます。

3 ○ ボタンを押します

選局リスト

選局リスト画面を終了します。

お知らせ

- 表示される内容は放送局からの番組情報に依存します。

チャンネル番号などを表示する（画面表示）


画面表示ボタンを押すと、現在受信中の番組名やチャンネル番号、受信モード（ホーム/ドライブ）、現在時刻などが表示されます。



ボタンを押します

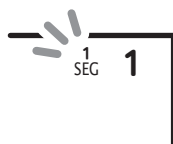
受信中のチャンネル番号や番組名などの情報が表示されます。



もう一度  ボタンを押すと画面左上の番組名表示が消え、さらにもう一度押すと画面右のチャンネル番号表示、時計表示が消えます。

ご参考

- 現在時刻を常に画面上に表示させておくこともできます（☞「時計表示設定」55 ページ）。
- サブチャンネル放送がある場合、代表チャンネル番号の横にサブチャンネル番号が表示されます。（サブチャンネルの選局のしかた…☞ 32 ページ）
- ワンセグ放送の場合は、チャンネル番号横に $\frac{1}{\text{SEG}}$ と表示されます。



画面表示のみかた

画面上に表示される情報として、次のものが表示されることがあります。



信号強度表示



ステレオ放送番組



二ヶ国語放送番組



ドライブモード表示



サラウンド放送番組



解説音声付番組



ホームモード表示



字幕放送番組

字幕を表示する(字幕)

映画やドラマなどの字幕を表示したり、消したりできます。



放送視聴中に  ボタンを押します

押すたびに切、言語 1、言語 2 と切り換わります。

地上デジタル放送を見る

ご参考

- 字幕がない番組の場合は、画面左下に



と表示されます。

お知らせ

- 「言語 1」「言語 2」の表示は番組情報に依存します。
- 放送局側で字幕表示を消せない設定にしている番組もあります。
- メニュー画面で初期設定値を変更することができます (☞ 「字幕設定」54 ページ)。



二ヶ国語音声を選ぶ（音声切換）

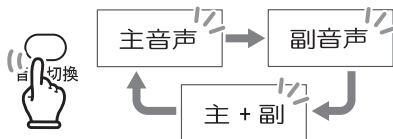
日本語と英語など二ヶ国語放送の場合、音声（主・副）を切り換えることができます。



音声切換 ボタンを押します

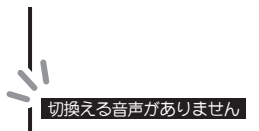
チャンネル番号、音声（主音声・副音声・主＋副）が画面右上に表示されます。

ボタンを押すたびに「主音声」「副音声」「主＋副」の順に切り換わります。



ご参考

- 切り換える音声がない場合は、画面左下に



と表示されます。

お知らせ

- 主＋副にすると、左スピーカーから主音声、右スピーカーからは副音声が出力されます。
- 「主音声」「副音声」「主＋副」の表示は放送局側からの番組情報に依存します。
- メニュー画面で初期設定値を変更することができます（☞「二ヶ国語設定」54 ページ）。

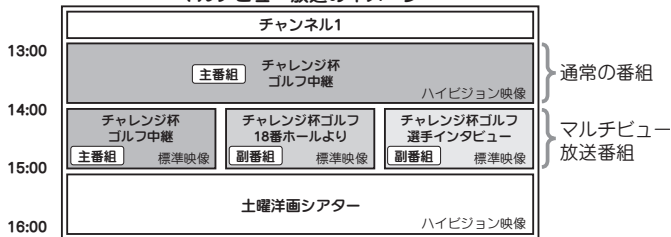
マルチビュー放送を見る（映像切換）

お知らせ

● マルチビュー放送とは

ひとつのチャンネル内で主番組・副番組の複数映像が送られる放送です（最大3チャンネル）。たとえばゴルフ中継など、主番組では通常の放送、副番組ではそれぞれ18番ホール映像と、ホールアウトした選手のインタビュー映像を放送をするなど、視聴者が見たい場面を選択して見ることができる放送が行われる予定です。（2010年7月現在、マルチビュー放送は行われていません。）

マルチビュー放送のイメージ

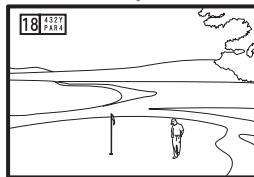


映像切換 ボタンを押します

ボタンを押すたびに、同一チャンネル内での放送が切り換わります。



主番組



副番組

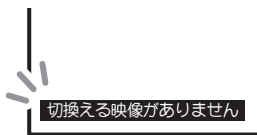


副番組



ご参考

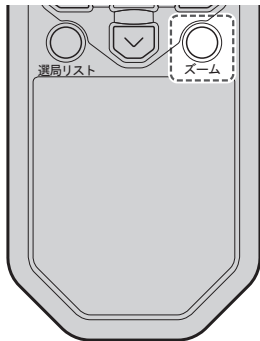
- 切り換える映像がない場合は、画面左下に



と表示されます。

ズーム画面表示にする（ズーム）

表示画面をズーム（拡大）表示することができます。



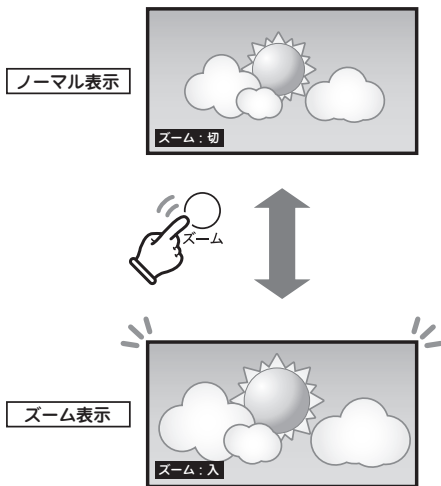
 **ボタンを押します**
ズーム

 **ご参考**

- ズーム表示はチャンネルを変えたり、電源を切るとノーマル表示に戻ります。

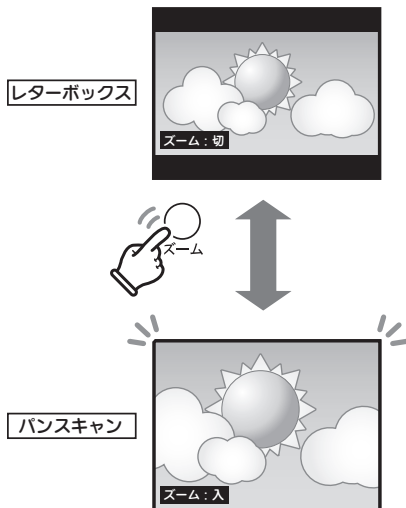
接続テレビ設定が 「ワイドテレビ」 設定の場合

ボタンを押すたびに、画面がノーマル表示、ズーム表示に切り換わります。



接続テレビ設定が 「4：3 レターボックス」・ 「4：3 パンスキャン」設定の場合

ボタンを押すたびに、画面がレターボックス表示・パンスキャン表示に切り換わります。



※ 接続テレビ設定は「その他」メニュー（ 54 ページ）でも再設定できます。

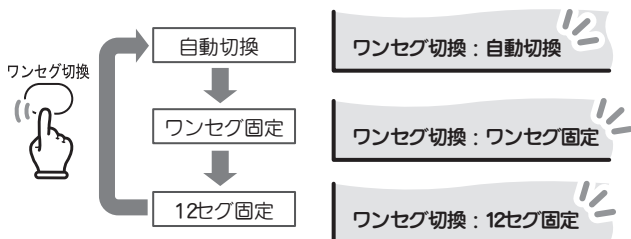
ワンセグ放送を見る（ワンセグ切替）

地上デジタル放送サービスには、「12セグ放送」と「ワンセグ放送」があります（下記「お知らせ」参照）。ワンセグ放送は12セグ放送に比べると画質や音質は劣りますが、放送電波の到達距離は通常の放送よりも長く、送信局から離れた場所においても安定して受信できる可能性が高くなります。



ワンセグ切替  ボタンを押します

ボタンを押すたびに次のように切り換わります。
選択された設定が約5秒間画面左下に表示されます。



※ ワンセグ切替設定は「チャンネル設定」メニュー（ 52 ページ）でも設定できます。

ご参考

- 地上デジタル放送を受信できない場合は、画面左下に




と表示されます。

お知らせ

- 日本の地上デジタル放送は、約6MHzの帯域を13個のセグメントに分けて放送するしくみですが、そのうちの12セグメントを使って高画質・高音質の放送を行っています。ワンセグ放送は、残りの1セグメントを使って携帯電話や移動体端末向けに放送するサービスです。

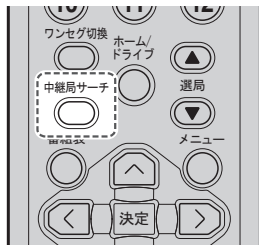
注意

- 自動切替時には通常放送とワンセグ放送を受信状態によって切り換えますが、通常放送とワンセグ放送の切り換え時には一瞬映像と音声が入り切れません。
- ワンセグ放送を行っていない放送では、 ボタンを押すと、「ワンセグ放送がありません」と画面左下に表示され、ワンセグへの切替は行われません。

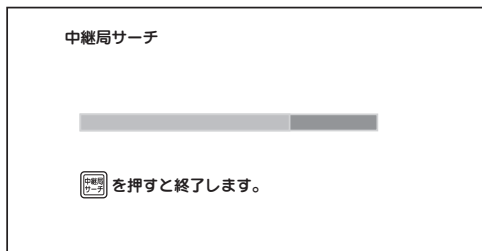
■ 中継局を変える（中継局サーチ）

受信中の放送局が複数のチャンネル（中継局）を使って放送している場合、受信状態の最適なチャンネルを探して受信することができます。

移動などにより、受信している番組が見つらなくなった（ブロックノイズや音が途切れる）ときなどにご使用ください。




中継局サーチ
 ボタンを押します



サーチ中は映像・音声は出力されません。


サーチは最大3分間行われます。

サーチ中に  ボタンを押すと、サーチを中止します。

選局可能なチャンネルが見つかった場合は、そのチャンネルを受信します。

※ この機能は「チャンネル設定」メニューの「自動中継局サーチ設定」（☞ 52 ページ）で、自動的にサーチする・しないを設定することができます。

 お知らせ 電源

- サーチ中は  ボタンおよび  ボタン以外は操作できません。

（電源ボタンを押した場合は本機の電源がオフになります。）

チャンネルの設定を切り換える(ホーム/ドライブ)

ホームモード/ドライブモードを切り換えます(受信エリア切り換え)。

本機では受信チャンネル設定を「ホームモード」(ご自宅周辺) / 「ドライブモード」(旅行先など) の2つに設定することができます。例えば旅行先などからお戻りになられた際、ボタンひとつで通常お使いのチャンネル設定に戻すことができますので、再度ご自宅周辺でのチャンネル設定をやり直す必要がなく、より便利にお使いいただくことができます。

※「ホームモード」の受信チャンネル設定は初期設定(☞ 29 ページ)において完了していますが、メニュー画面で再設定することもできます(「ホーム/ドライブ初期スキャン」☞ 49 ページ)。

!! ご注意

- 「ドライブモード」をお使いいただくには、旅行先などの受信エリアにおいて、あらかじめ受信チャンネルを設定する必要があります(☞ 49 ページ)。



ホーム/
ドライブ

○ ボタンを押します

ボタンを押すたびにホームモード、ドライブモードが交互に切り換わります。

番組表や画面右上のチャンネル表示部に現在のモードがアイコンで表示されます。



または



ホームモード

ドライブモード

地上デジタル番組表		8/14(火)17:00		チャンネル 1
■ 日本テレビ	チャンネル 4	サブ1		
明日	19:00 - 21:54	スポーツLIVE1〜プロ野球中継		
	21:54 - 22:00	NNMニューススポット・天気		
	22:00 - 23:00	アップトゥエイト		

番組表画面

番組視聴中画面
(画面表示: オン)

■ ドライブモードのチャンネル設定をする(スキャン)

異なる放送地域への移動等の際、新たに受信できたチャンネルをドライブモードの受信チャンネルとして追加します。



スキャン

○ ボタンを押します


スキャンが行われ、チャンネルが設定されます。
スキャン中は映像・音声は出力されません。

ドライブ追加スキャン

しばらくお待ちください……

75%終わりました。



を押すと終了します。



スキャン

スキャン中に ○ ボタンを押すと、スキャンを中止します。

 お知らせ




電源

スキャン

- スキャン中は  ボタンおよび  ボタン以外は操作できません。
(電源ボタンを押した場合は本機の電源がオフになります。)
- 割り当てる選局ボタンが同じ局を受信した場合はボタンに割り当てられません。
- 視聴する際には、選局リストから番組を選ぶ (☞ 36 ページ) か、ボタン割り当て変更 (☞ 50 ページ) でボタンの割り当てを行ってください。

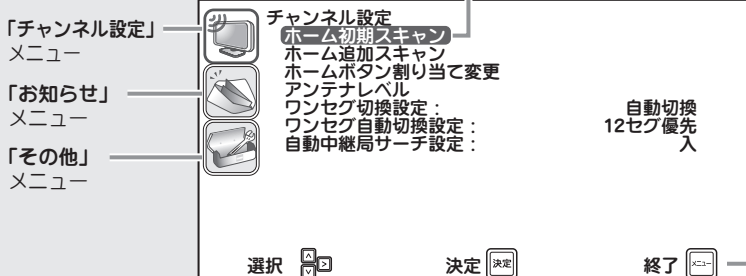
各種設定のしかた

各種設定のしかた（メニュー）

-  ボタンを押すとメニュー画面が表示されます。再度押すと元の画面に戻ります。
- 項目設定後、初期（工場出荷時）状態に戻りたいときは、設定初期化を行ってください（ 55 ページ）。
- 何もしない状態が約 60 秒間続くと画面表示は消えます。  ボタンを押すと再度表示されます。

メニュー画面のしかた

現在選択されている項目はハイライト（緑色）で表示されます。



設定に使用する
操作ボタンが
表示されます。

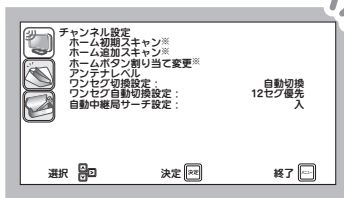
※画面は受信チャンネル設定（ 44 ページ）が「ホーム」モードの場合です。


各種設定のしかた(メニュー)(つづき)

メニュー操作・設定のしかた


1  ボタンを押し、メニューを表示させます。

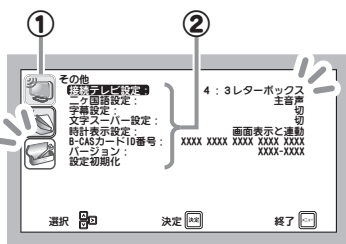
メニュー





2  ボタンを押し、設定したいアイコン(第1階層のメニュー(①))を選択します。選択されている項目はアイコンの枠が緑色になります。

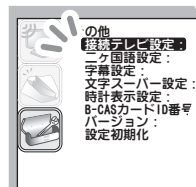
選択中は右の枠内にそのメニューで設定できる第2階層のサブメニュー(②)が表示されます。



 ボタンを押すと第2階層のサブメニューへ移り、選択項目がハイライト(緑色)されます。

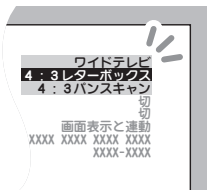
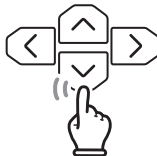


3  ボタンで選択項目のハイライト(緑色)を動かし、第2階層のサブメニューを選択します。

 ボタンを押すと第3階層のサブメニューへ移り、選択項目がハイライト(緑色)されます。

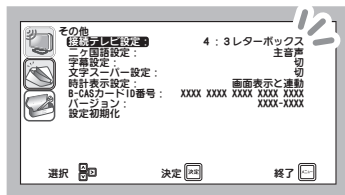


4  (または ) ボタンで第3階層の設定値を変更します。



5  ボタンを押し、設定を完了させます。

各設定項目は次頁のメニュー一覧表をご覧ください。各設定項目はすべて同様の方法で設定が行えます。



各種設定のしかた

メニュー一覧表

第1階層 (メニュー)

第2階層 (サブメニュー)

第3階層

チャンネル設定 (49ページ)



●チャンネル設定メニュー

ホーム/ドライブ初期スキャン※

「はい」「いいえ」

ホーム/ドライブ追加スキャン※

「はい」「いいえ」

ホーム/ドライブボタン割り当て変更※

チャンネル設定リスト

アンテナレベル

受信電波のレベル表示

ワンセグ切換設定

「ワンセグ固定」
「12セグ固定」
「自動切換」*

ワンセグ自動切換設定

「ワンセグ優先」「12セグ優先」*

自動中継局サーチ設定

「切」「入」*

お知らせ (53ページ)



一覧表示

受信メッセージ表示

その他 (54ページ)



●その他の設定メニュー

接続テレビ設定

「ワイドテレビ」*
「4:3レターボックス」
「4:3パンスキャン」

二ヶ国語設定

「主音声」*「副音声」「主/副」

字幕設定

「切」*「言語1」「言語2」

文字スーパー設定

「切」*「言語1」「言語2」

時計表示設定

「切」「画面表示と連動」*「常に表示」

B-CASカードID番号

バージョン

設定初期化

「はい」「いいえ」

各種設定のしかた

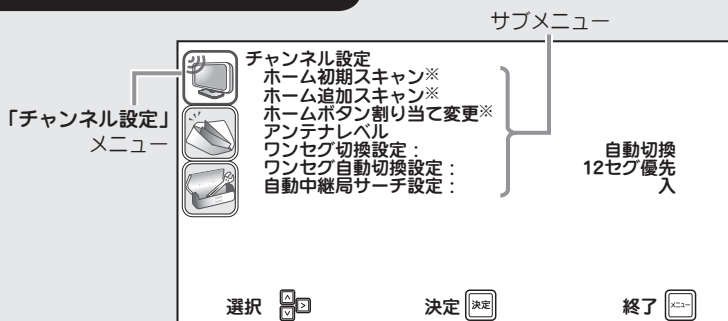
※ 現在選択中の受信モードによって、「ホーム」または「ドライブ」のいずれかが表示されます。

*印は工場出荷時の設定です。

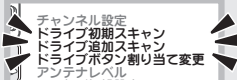
チャンネル設定

第1階層のメニュー画面で「チャンネル設定」を / ボタンで選び、 ボタンを押します。画面右側には第2階層のサブメニューが表示されます。

チャンネル設定メニュー画面



※ 画面は受信チャンネル設定(☞44ページ)が「ホーム」モードの場合です。「ドライブ」モードの場合は、右のように表示されます。



各種設定のしかた

！ ご注意

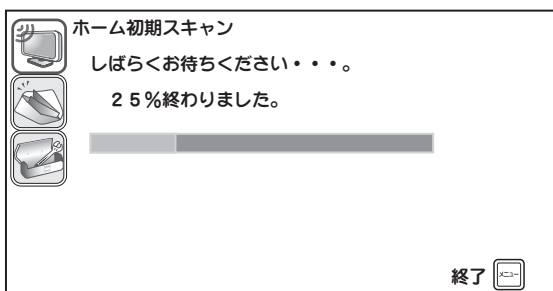
- 初期スキャン・追加スキャン・ボタン割り当て変更設定について
現在選択している「ホーム」または「ドライブ」モードのいずれかが設定できます。
モードを切り換えるには ボタンを押してください。
(「チャンネルの設定を切り換える (ホーム/ドライブ) 」(☞ 44 ページ) をご覧ください。)

ホーム / ドライブ初期スキャン

引越し等によりホームモードの受信チャンネル設定を変更する場合や、ドライブモードの初期設定を行う場合は、下記の要領で初期スキャンを行ってください。

チャンネル設定のサブメニューで「ホーム (ドライブ) 初期スキャン」を選択し、 ボタンを押します。

/ ボタンで「はい」を選択し、 ボタンを押すと受信チャンネルの自動スキャンを開始します。



※画面は受信チャンネル設定(☞44ページ)が「ホーム」モードの場合です。

チャンネル設定(つづき)

ホーム / ドライブ追加スキャン

異なる放送地域への移動等により、ホーム / ドライブ各モードの受信チャンネル設定を追加する場合は、下記の要領で追加スキャンを行ってください。

チャンネル設定のサブメニューで「ホーム(ドライブ)追加スキャン」を選択し、

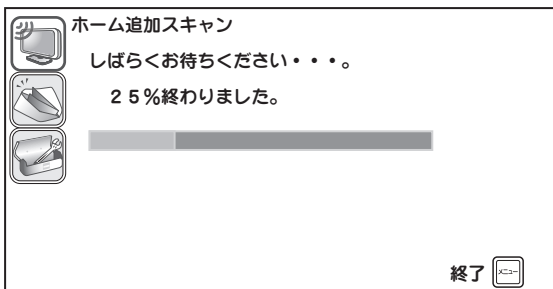
決定 ボタンを押します。

↑ / **↓** ボタンで「はい」を選択し、

決定 ボタンを押すと受信チャンネルの自動スキャンを開始します。

お知らせ

- 同じ放送局がすでに登録されている場合は追加登録されません。



※画面は受信チャンネル設定(☎44ページ)が「ホーム」モードの場合です。

ホーム / ドライブボタン割り当て変更

ホーム / ドライブ初期スキャンでボタン割り当てが同じ複数の局が受信された場合、うち1局はボタン表示部分にーと表示され選局ができません。そこで、そのチャンネルに空いている任意のボタン数字を割り当てることで選局ができるようにします。

また、割り当てられているチャンネルボタン(数字ボタン)を変更することもできます。

地域	ボタン
関東広域	4 ▲
関東広域	5 ▲
関東広域	6 ▲
関東広域	7 ▲
関東広域	8 ▲
東京	0 ▲
千葉テレビ	3 ▼
テレビ埼玉	- ▼

※画面は受信チャンネル設定(☎44ページ)が「ホーム」モードの場合です。

1 チャンネル設定のサブメニューで「ホーム(ドライブ)ボタン割り当て変更」を選び、**決定** ボタンを押します。

2 **↑** / **↓** ボタンで変更したい放送局を選び、**決定** ボタンを押します。

3 **↑** / **↓** ボタンで空いている数字を選びます。

4 **決定** ボタンを押し、設定を完了させます。

5 さらにボタン割り当て変更を続ける場合は、**2** ~ **4** を繰り返します。

6 **メニュー** ボタンを押し、メニューを終了させます。

チャンネル設定(つづき)

アンテナレベル

チャンネル設定サブメニューで「アンテナレベル」を選択すると、右の画面が表示されます。

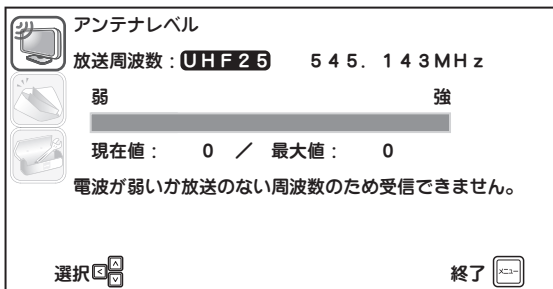
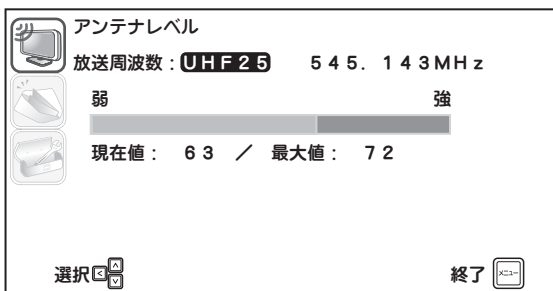
現在ご覧になっているチャンネルのアンテナが受信している電波強度を確認することができます。

↑ / ↓ ボタンでチャンネルを切り換えることができます。

※ 受信レベルを確認するだけで数値の変更はできません。

※ 数値は目安です。受信できることを保証するものではありません。

電波が受信できない場合は、表示画面下側に右のように表示されます。



チャンネル設定(つづき)

ワンセグ切換設定

電波の受信状況に応じてワンセグ放送と12セグ放送を自動的に切り換えるか、電波の受信状況に関わらず、ワンセグ放送、または12セグ放送のいずれかに固定するかを設定します。

- ・ワンセグ固定： ワンセグ放送のみ受信します
- ・12セグ固定： 12セグ放送のみ受信します
- ・自動切換： 受信状況に応じてワンセグ・12セグを自動的に切り換えます

 /  ボタンで選択し、 ボタンで設定します。

お知らせ

- 「自動切換」にすると、12セグの放送番組を視聴中に受信状況が悪化した際、ワンセグ放送に自動的に切り換わります。ただしチャンネルによってはワンセグ放送・12セグ放送とでそれぞれ異なる内容を放送している場合があります。

ワンセグ自動切換設定

上記の「ワンセグ切換設定」が「自動切換」のとき、ワンセグ放送、12セグ放送のどちらを優先して受信するかを設定します。

- ・ワンセグ優先： ワンセグ放送を優先的に受信します
- ・12セグ優先： 12セグ放送を優先的に受信します

 /  ボタンで選択し、 ボタンで設定します。

お知らせ

- 「ワンセグ切換設定」が「ワンセグ固定」または「12セグ固定」のいずれかに設定されている場合は、本設定は無効となります。

自動中継局サーチ設定

受信電波が弱く映りが悪いときなど、受信状況に応じて最適な中継局を自動的に探して切り換えます。

設定を「入」にすると、本機は約2分間連続して受信なしと判断したときに自動サーチを開始します。

- ・切： サーチしません
- ・入： 自動サーチします

 /  ボタンで選択し、 ボタンで設定します。

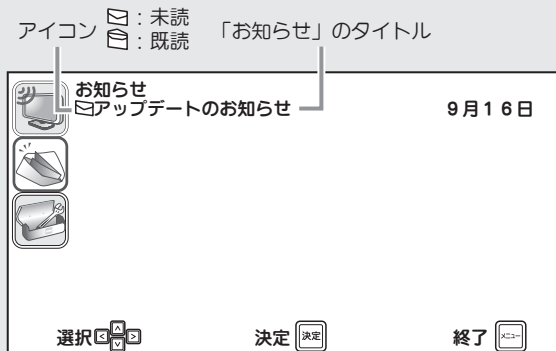
お知らせ




第1階層のメニュー画面で「お知らせ」を  /  ボタンで選び、 ボタンを押します。画面右側には第2階層のサブメニュー（リスト）が表示されます。

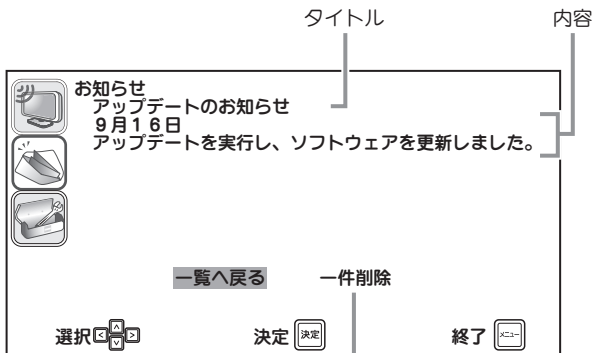
※ お知らせが1件もない場合は「お知らせはありません」と表示されます。

※ 保守用端子を使用したソフトウェアのアップデートを行った場合などに、お知らせが表示されます。

お知らせメニュー画面



サブメニューから  /  ボタンで表示したい項目を選択し、 ボタンを押すとその詳細が表示されます。









「一件削除」を選んで決定ボタンを押すと、表示している「お知らせ」を削除します。

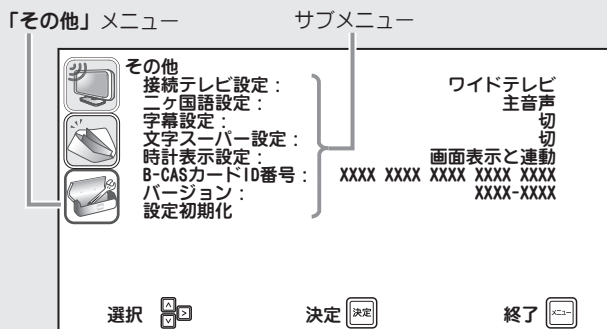
⚠️ ご注意

- お知らせは最大7件まで保存されます。7件を超えて新たに受信した場合は、一番古いお知らせから削除されます。

その他の設定

第1階層のメニュー画面で「その他」を  /  ボタンで選び、 ボタンを押します。画面右側には第2階層のサブメニューが表示されます。 /  ボタンでサブメニューを選び、 ボタンを押します。

その他メニュー画面



各種設定のしかた

接続テレビ設定

接続するテレビに合わせて設定します。

※ 設定の詳細については「初期設定をする」(☞ 28 ページ) をご覧ください。

 /  ボタンで選択し、 ボタンで設定します。

ニケ国語設定

音声モードの切替設定を行います。

- ・ 主音声： 主音声を出力します。
- ・ 副音声： 副音声を出力します。
- ・ 主 / 副音声： 主 + 副音声を出力します。

 /  ボタンで選択し、 ボタンで設定します。

字幕設定

字幕表示の設定を行います。

- ・ 切： 表示しません。
- ・ 言語 1： 言語 1 を表示します。
- ・ 言語 2： 言語 2 を表示します。

 /  ボタンで選択し、 ボタンで設定します。

文字スーパー設定

文字スーパーの表示設定を行います。


- ・ 切： 表示しません。
- ・ 言語 1： 言語 1 を表示します。
- ・ 言語 2： 言語 2 を表示します。

 /  ボタンで選択し、 ボタンで設定します。

その他の設定 (つづき)

時計表示設定

画面に表示される時計の表示設定を行います。

- ・ 切： 表示しません。
- ・ 画面表示と連動：  ボタンを押すたびに表示・非表示します。
- ・ 常に表示： 常に画面上に表示します。

 /  ボタンで選択し、 ボタンで設定します。

B-CAS カード ID 番号

B-CAS カード ID 番号を表示します。

バージョン

ソフトウェアのバージョンを表示します。





設定初期化 (工場出荷設定)

すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。

⚠ ご注意

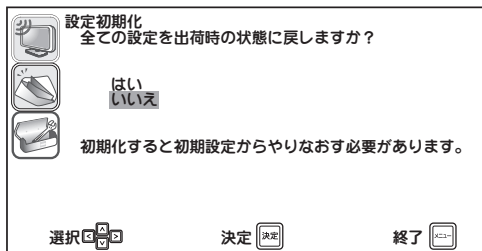
- 初期化中は、絶対に電源を切らないでください。
- 初期化中はすべてのボタン操作ができません。

■ 本機の設定を工場出荷時の状態に戻す

1  ボタンを押し、 /  ボタンで「その他」メニューを選んで  ボタンを押します。画面右側には「その他」メニューのサブメニューが表示されます。

2  /  ボタンを押して「設定初期化」を選びます。

3  ボタンを押すと、設定初期化画面が表示されます。



4  /  ボタンで「はい」を選択し、 ボタンを押すと初期化を開始します。初期化が完了すると、初期設定メニュー画面 (☞ 28 ページ) が表示されます。

受信チャンネル一覧

(2009年12月現在)

お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
放送局名	3 NHK総合-札幌	3 NHK総合-函館	3 NHK総合-旭川	3 NHK総合-帯広	3 NHK総合-釧路	3 NHK総合-北見	3 NHK総合-室蘭
	2 NHK教育-札幌	2 NHK教育-函館	2 NHK教育-旭川	2 NHK教育-帯広	2 NHK教育-釧路	2 NHK教育-北見	2 NHK教育-室蘭
	1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
	5 STV札幌	5 STV函館	5 STV旭川	5 STV帯広	5 STV釧路	5 STV北見	5 STV室蘭
	6 HTB札幌	6 HTB函館	6 HTB旭川	6 HTB帯広	6 HTB釧路	6 HTB北見	6 HTB室蘭
	8 UHB札幌	8 UHB函館	8 UHB旭川	8 UHB帯広	8 UHB釧路	8 UHB北見	8 UHB室蘭
	7 TVH札幌	7 TVH函館	7 TVH旭川	7 TVH帯広	7 TVH釧路	7 TVH北見	7 TVH室蘭
お住まいの地域	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城
放送局名	3 NHK総合-青森	1 NHK総合-盛岡	3 NHK総合-仙台	1 NHK総合-秋田	1 NHK総合-山形	1 NHK総合-福島	1 NHK総合-水戸
	2 NHK教育-青森	2 NHK教育-盛岡	2 NHK教育-仙台	2 NHK教育-秋田	2 NHK教育-山形	2 NHK教育-福島	2 NHK教育-東京
	1 RAB青森放送	6 IBCテレビ	1 TBCテレビ	4 ABS秋田放送	4 YBC山形放送	8 福島テレビ	4 日本テレビ
	6 ATV青森テレビ	4 テレビ岩手	8 仙台放送	8 AKT秋田テレビ	5 YTS山形テレビ	4 福島中央テレビ	6 TBS
	5 青森朝日放送	8 めんこいテレビ	4 ミヤギテレビ	5 AAB秋田朝日放送	6 テレビユー-山形	5 KFB福島放送	8 フジテレビジョン
		5 岩手朝日テレビ	5 KHB東日本放送		8 さくらんぼテレビ	6 テレビユー-福島	5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							12 放送大学
お住まいの地域	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨
放送局名	1 NHK総合-東京	1 NHK総合-東京	1 NHK総合-東京	1 NHK総合-東京	1 NHK総合-東京	1 NHK総合-東京	1 NHK総合-甲府
	2 NHK教育-東京	2 NHK教育-東京	2 NHK教育-東京	2 NHK教育-東京	2 NHK教育-東京	2 NHK教育-東京	2 NHK教育-甲府
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 YBS山梨放送
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 UTY
	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 とちぎテレビ	3 群馬テレビ	3 テレ玉	3 チパテレビ	9 TOKYO MX	3 tvk	
	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	
お住まいの地域	長野	新潟	富山	石川	福井	岐阜	静岡
放送局名	1 NHK総合-長野	1 NHK総合-新潟	3 NHK総合-富山	1 NHK総合-金沢	1 NHK総合-福井	3 NHK総合-岐阜	1 NHK総合-静岡
	2 NHK教育-長野	2 NHK教育-新潟	2 NHK教育-富山	2 NHK教育-金沢	2 NHK教育-福井	2 NHK教育-名古屋	2 NHK教育-静岡
	4 テレビ信州	6 BSN	1 KNB北日本放送	4 テレビ金沢	7 FBCテレビ	1 東海テレビ	6 SBS
	5 ABN長野朝日放送	8 NST	8 BBT富山テレビ	5 北陸朝日放送	8 福井テレビ	5 CBC	8 テレビ静岡
	6 SBC信越放送	4 TeNYテレビ新潟	6 チューリップテレビ	6 MRO		6 メ〜テレ	4 静岡第一テレビ
	8 NBS長野放送	5 新潟テレビ21		8 石川テレビ		4 中京テレビ	5 静岡朝日テレビ
						8 岐阜テレビ	

(2009年12月現在)

お住まいの地域	お住まいの地域						
	愛知	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良
放送局名	3 NHK総合-名古屋	3 NHK総合-津	1 NHK総合-大津	1 NHK総合-京都	1 NHK総合-大阪	1 NHK総合-神戸	1 NHK総合-奈良
	2 NHK教育-名古屋	2 NHK教育-名古屋	2 NHK教育-大阪	2 NHK教育-大阪	2 NHK教育-大阪	2 NHK教育-大阪	2 NHK教育-大阪
	1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	5 CBC	5 CBC	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	6 メ〜テレ	6 メ〜テレ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	4 中京テレビ	4 中京テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ
	10 テレビ愛知	7 三重テレビ	3 BBCびわ湖放送	5 KBS京都	7 テレビ大阪	3 サンテレビ	9 奈良テレビ
お住まいの地域	お住まいの地域						
	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島
放送局名	1 NHK総合-和歌山	3 NHK総合-鳥取	3 NHK総合-松江	1 NHK総合-岡山	1 NHK総合-広島	1 NHK総合-山口	3 NHK総合-徳島
	2 NHK教育-大阪	2 NHK教育-鳥取	2 NHK教育-松江	2 NHK教育-岡山	2 NHK教育-広島	2 NHK教育-山口	2 NHK教育-徳島
	4 MBS毎日放送	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	4 RNC西日本テレビ	3 RCCテレビ	4 KRY山口放送	1 四国放送
	6 ABCテレビ	6 BSSテレビ	6 BSSテレビ	5 KSB瀬戸内海放送	4 広島テレビ	3 tysテレビ山口	
	8 関西テレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	6 RSKテレビ	5 広島ホームテレビ	5 yab山口朝日	
	10 読売テレビ			7 TSCテレビせとうち	8 TSS		
	5 テレビ和歌山			8 OHKテレビ			
お住まいの地域	お住まいの地域						
	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本
放送局名	1 NHK総合-高松	1 NHK総合-松山	1 NHK総合-高知	3 NHK総合-福岡	1 NHK総合-佐賀	1 NHK総合-長崎	1 NHK総合-熊本
	2 NHK教育-高松	2 NHK教育-松山	2 NHK教育-高知	3 NHK総合-北九州	2 NHK教育-佐賀	2 NHK教育-長崎	2 NHK教育-熊本
	4 RNC西日本テレビ	4 南海放送	4 高知放送	2 NHK教育-福岡	3 STSサガテレビ	3 NBC長崎放送	3 RKK熊本放送
	5 KSB瀬戸内海放送	5 愛媛朝日	6 テレビ高知	2 NHK教育-北九州		8 KTNテレビ長崎	8 TKUテレビ熊本
	6 RSKテレビ	6 あいテレビ	8 さんさんテレビ	1 KBC九州朝日放送		5 NCC長崎文化放送	4 KKTくまもと県民
	7 テレビせとうち	8 テレビ愛媛		4 RKB毎日放送		4 N1B長崎国際テレビ	5 KAB熊本朝日放送
	8 OHKテレビ			5 FBS福岡放送			
				7 TVQ九州放送			
				8 TNCテレビ西日本			
お住まいの地域	お住まいの地域						
	大分	宮崎	鹿児島	沖縄			
放送局名	1 NHK総合-大分	1 NHK総合-宮崎	3 NHK総合-鹿児島	1 NHK総合-那覇			
	2 NHK教育-大分	2 NHK教育-宮崎	2 NHK教育-鹿児島	2 NHK教育-那覇			
	3 OBS大分放送	6 MRT宮崎放送	1 MBC南日本放送	3 RBCテレビ			
	4 TOSテレビ大分	3 UMKテレビ宮崎	8 KTS鹿児島テレビ	5 QAB琉球朝日放送			
	5 OAB大分朝日放送		5 KKB鹿児島放送	8 沖縄テレビ(OTV)			
			4 KYT鹿児島読売TV				

おもな仕様

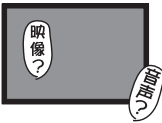




チューナー本体		
品名	地上デジタルTVチューナー	
本体寸法（突起部含まず）	幅 16.4cm × 高さ 2.3cm × 奥行 11.4cm	
本体質量	約 450g	
使用電源 / 最大消費電流	DC12V / 0.52A	
使用温度	- 5℃～+ 50℃	
消費電力 / 待機時消費電力	5.0W / 0.15W	
放送	放送方式	地上デジタル放送方式（日本）
	チューナー	地上デジタルチューナー × 2
	チャンネル	地上波（UHF）：13ch～62ch
入出力端子	アンテナ入力端子	2系統
	ビデオ出力端子	2系統
	音声出力端子	1系統
付属品	リモコン	●（1個）
	リモコン用乾電池	●（単4型乾電池2個）
	miniB-CASカード	●（1枚）
	電源コード	●（1本）
	取扱説明書・保証書	●（各1部）
	AVケーブル	●（1本）
	フィルムアンテナ	●（2枚組1式）
	両面テープ	●（3枚）
リモコン受光器	●（1個）	

アンテナ	
品名	地上デジタル用フィルムアンテナ
受信チャンネル	UHF（13ch～62ch）
出カインピーダンス	50Ω
アンテナエレメント全長	約 80mm
電源	DC8V（接続しているデジタルチューナーよりアンテナケーブルにて給電）
消費電流	40mA/1本
アンプ利得	12.5dB以上（470MHz）
周波数範囲	470MHz～770MHz
アンテナケーブル長さ	約 5m
質量	1本約 40g（コネクタ、アンテナケーブル含む）
貼付場所	フロントウィンドウ

- 仕様、外観などは改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機のメニュー画面や画面で表示されるフォントとして、株式会社リコーが製作したリコービットマップフォントを使用しています。
- 電源定格表示は本機の底面に記載してあります。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。

こんなときには…	ここをご確認ください	ページ
映像も音声もない 	<ul style="list-style-type: none"> ● エンジン ON または ACC ON になっていませんか? ● リモコンの電源ボタンを押しましたか? ● アンテナおよび各機器の接続は正しいですか? ● 各種設定は正しいですか? ● テレビ側の入力切替で、本機が接続されていない入力端子を選んでいませんか? 	31 32 17 ~ 24 46 ~ 55 27
音が出ない 	<ul style="list-style-type: none"> ● テレビの音量調整が最小になっていませんか? ● テレビが消音になっていませんか? ● 音声入力端子にオーディオケーブルは接続されていますか? 	32 32 23
ブロックノイズが出る 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電波状態が悪いことが考えられます。「中継局サーチ」機能で改善できる場合があります。 ● アンテナは正しく接続されていますか? 	43 17 ~ 22
映像が横長や縦長になる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 接続テレビ設定が接続されているテレビに合っていますか? 	28, 54
映像がモザイク状になる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電波状態が悪い場合が考えられます。「中継局サーチ」機能で改善できる場合があります。 	43
字幕が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 字幕の設定が「切」になっていませんか? ● 字幕情報のある番組を視聴していますか? 	54 -
リモコンが動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ● リモコン受光器が正しく接続されていますか? ● 電池は正しい向きで入っていますか? ● リモコンの電池寿命が考えられます。 ● 蛍光灯の強い光や直射日光がリモコン受光部に当たっていませんか? ● リモコンを本機のリモコン受光器に向けて操作していますか? 	24 26 26 26 26

エラーメッセージ

画面に以下のエラーメッセージが表示された場合は、放送を視聴できません。

メッセージ	内容
受信できるチャンネルがありません、アンテナ接続を確認して初期スキャンを行ってください	初期スキャンで受信不能の場合に表示します。
チャンネルの割り当てられたボタンがありません。メニューの「ボタン割り当て変更」で設定してください	ボタン割り当てがすべてスキップ設定になっている場合に表示します。
電波が弱いため受信できません	デジタル放送の受信レベルが低い場合に表示されます。
B-CAS カードを挿入してください	B-CAS カードが装着されていないか、認識できない場合に表示されます。
アンテナ電源がショートしています、アンテナ接続を確認してください	アンテナ接続に不具合があった場合に表示されます。

■ 緊急警報放送（EWS）について

緊急警報放送（EWS）とは…

大規模災害などの非常事態が発生した場合に、緊急警報放送局より専用チャンネルで送信し、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。

緊急警報放送（EWS）受信時の本機の動作

- ・ 視聴中の放送局で緊急警報放送が開始されると、自動的に緊急警報放送のチャンネルに切り換わります。
- ・ 一度選局された緊急警報放送のチャンネルは、放送終了または電源を「入」「切」するまでは自動では再選局しません。
- ・ 緊急警報放送が終了しても、切り換わったチャンネルはそのままです。元のチャンネルには戻りません。再度、お好みのチャンネルを選局してください。

■ 次の点にご留意ください

本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客さまが個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- ・ AVC 規格に準拠する動画（以下、AVC ビデオ）を記録する場合
- ・ 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオを再生する場合
- ・ ライセンスを受けた提供者から入手された AVC ビデオを再生する場合

詳細については米国法人 MPEG LA, LLC にお問い合わせください。

さくいん

英数

12 セグ	42, 52
4 : 3 レターボックス	28
4 : 3 パンスキャン	28
B-CAS カード	3, 25
B-CAS カード ID 番号	55
miniB-CAS カード	3, 25

ア行

アンテナ接続	17
アンテナレベル	51
映像切換	40
エラーメッセージ	60
お知らせ	53
音声切換	39
音量調節	32

カ行

画面表示	37
乾電池	26
決定ボタン	27
工場出荷設定	設定初期化を参照

サ行

サブチャンネル	32
指定日時ヘジャンプ	35
自動チャンネル設定	29, 49
字幕	38
仕様	58
初期設定	27
ズーム	41
接続テレビ設定	28, 54
設定初期化	55
選局	32
選局リスト	36
その他の設定	54

タ行

チャンネル設定	49
チャンネル割り当て	
自動割り当て	自動チャンネル設定を参照
割り当て変更	ボタン割り当て変更を参照
テレビ	接続テレビ設定を参照
電源コード	24
電源接続	24
時計表示	55
ドライブモード	44

ナ行

二ヶ国語放送	39
入力切換	27

ハ行

バージョン	55
番組詳細	34
番組表	33
付属品	11
ホームモード	29, 44
ボタン割り当て変更設定	50

マ行

マルチビュー放送	40
メニュー一覧表	48
メニュー画面	46
文字スーパー設定	54

ラ行

リモコン	12, 26
------------	--------

ワ行

ワンセグ	42, 52
------------	--------

注意事項

注意事項

- 本機をご使用になるときは必ず車のエンジンをかけてください。エンジンがかかっているときに使用すると車のバッテリーが消耗します。
- 本機は車で移動して地上デジタル放送を受信するため、家庭用での受信と比べて受信可能エリアが狭くなります。
また、車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化します。
- デジタル放送は受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズ、音声途切れが発生します。
また、映像が静止したり画面や音声が出なくなることがあります。これらはデジタル放送特有の現状で故障ではありません。
- 携帯電話やトランシーバーなどの無線通信機器を本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。
- 接続する機器の詳しい使用方法や接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- コピーガードのかかっている番組は正常に受信できない場合があります。
- 著作権保護された番組は正常に受信できない場合があります。
- 万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- お知らせなどデジタル放送や機器についての情報は、本機が記憶します。
万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
- 本機は ARIB（電波産業会）規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- ビデオデッキ・DVD レコーダーなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 商品の仕様およびデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。

サービス拠点のご案内

サービス拠点への電話は、裏表紙の修理受付窓口でお受けします。（沖縄県の方は沖縄サービス認定店）
また、認定店は不在の場合もございますので、持ち込み希望のお客様は修理受付窓口にご確認ください。

● 北海道地区		受付 月～金 9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く） ☆拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）
☆北海道サービスセンター	FAX 011-611-5694	〒064-0822 札幌市中央区北2条西20-1-3 クワザワビル
旭川サービス認定店	FAX 0166-55-7207	〒070-0831 旭川市旭町1条1丁目438-89
帯広サービス認定店	FAX 0155-23-7757	〒080-0015 帯広市西5条南28丁目1-1
函館サービス認定店	FAX 0138-40-6473	〒041-0811 函館市富岡町2-18-7

● 東北地区		受付 月～金 9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く） ☆拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）
☆東北サービスセンター	FAX 022-375-4996	〒981-3121 仙台市泉区上谷刈6-10-26
山形サービス認定店	FAX 023-615-1627	〒990-0023 山形市松波1-8-17
郡山サービス認定店	FAX 024-991-7466	〒963-8861 郡山市鶴見坦1-9-25 クレールアヴェニュー伊藤第2ビル1FD号
盛岡サービス認定店	FAX 019-656-7648	〒020-0051 盛岡市下太田下川原153-1
青森サービス認定店	FAX 017-735-2438	〒030-0821 青森市勝田2-16-10
八戸サービス認定店	FAX 0178-44-3351	〒031-0802 八戸市小中野3-16-8
秋田サービス認定店	FAX 018-869-7401	〒010-0802 秋田市外旭川字梶の目345-1

● 東京都内		受付 月～土 9:30～18:00（日・祝・弊社休業日は除く）
世田谷サービスステーション	FAX 03-3419-4234	〒155-0032 世田谷区代沢4-25-9
北東京サービスステーション	FAX 03-3944-7800	〒170-0002 豊島区巣鴨1-9-4 第三久保ビル1F
多摩サービスステーション	FAX 042-524-5947	〒190-0003 立川市栄町4-18-1 エクセル立川1F

● 関東・甲信越地区		受付 月～金 9:30～18:00(土・日・祝・弊社休業日は除く) ☆拠点、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～18:00(弊社休業日は除く)
☆ 東関東サービスセンター	FAX 047-773-9354	〒275-0016 習志野市津田沼 3-20-22
水戸サービス認定店	FAX 029-248-1306	〒310-0844 水戸市住吉町 307-4
つくばサービス認定店	FAX 0298-58-1369	〒305-0045 つくば市梅園 2-2-6
☆ 北関東サービスセンター	FAX 048-651-8030	〒331-0812 さいたま市北区宮原町 1-310-1
宇都宮サービス認定店	FAX 028-657-5882	〒321-0912 宇都宮市石井町 3373-21
群馬サービス認定店	FAX 0270-22-1859	〒372-0801 伊勢崎市宮子町 1191-17 パサージュ 808 伊勢崎 101号
新潟サービス認定店	FAX 025-374-5756	〒950-0982 新潟市中央区榎之内南 1-20-11
佐渡サービス指定店 横山電機商会	FAX 0259-63-3400	〒952-1209 佐渡市金井町千種 1158-1
☆ 南関東サービスセンター	FAX 045-943-3788	〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南 2-18-1 ヘルテュール茅ヶ崎
横浜サービス認定店	FAX 045-348-8661	〒240-0043 横浜市保土ヶ谷区坂本町 250
神奈川西サービス認定店	FAX 046-231-1209	〒243-0422 海老名市中新田 4-10-53 中山ビル 1F
三宅島サービス指定店 勝見電機	FAX 04994-6-1246	〒100-1211 三宅村大字島立 180-5 パイオニア松本拠点 1F
松本サービス認定店	FAX 0263-48-0575	〒390-0852 松本市大字島立 180-5 パイオニア松本拠点 1F
長野サービス認定店	FAX 026-229-5250	〒380-0935 長野市中御所 1-24
甲府サービス認定店	FAX 055-228-8003	〒400-0035 甲府市飯田 4-9-14

● 中部地区		受付 月～金 9:30～18:00(土・日・祝・弊社休業日は除く) ☆拠点、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～18:00(弊社休業日は除く)
☆ 中部サービスセンター	FAX 052-532-1148	〒451-0063 名古屋市中区押切 2-8-18
岡崎サービス認定店	FAX 0564-33-7080	〒444-0931 岡崎市大和町字荒田 36-1 大和ビレッジ B-1
津サービス認定店	FAX 059-213-6712	〒514-0821 津市垂水 522-5
岐阜サービス認定店	FAX 058-274-5256	〒500-8356 岐阜市六条江東 1-1-3
静岡サービス認定店	FAX 054-236-4063	〒422-8034 静岡県静岡市駿河区高松 1-17-17
沼津サービス認定店	FAX 055-967-8455	〒410-0876 沼津市北今沢 12-7
浜松サービス認定店	FAX 053-460-7244	〒430-0912 浜松市中区茄子町 355-1
金沢サービス認定店	FAX 076-240-0550	〒920-0362 金沢市古府 3-60-1 K2 ビル 1F
富山サービス認定店	FAX 076-425-3027	〒939-8211 富山市二口町 1-7-1
福井サービス認定店	FAX 0776-27-1768	〒910-0001 福井市大願寺 3-5-9

● 関西地区		受付 月～金 9:30～18:00(土・日・祝・弊社休業日は除く) ☆拠点、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～18:00(弊社休業日は除く)
☆ 関西サービスセンター	FAX 06-6310-9120	〒564-0052 吹田市広芝野 5-8
神戸サービス認定店	FAX 078-265-0832	〒651-0093 神戸市中央区二宮町 1丁目 10-1 ローレル三宮ノースアベニュー 1F
姫路サービス認定店	FAX 0792-51-2656	〒671-0224 姫路市別所町佐土 1-126
和歌山サービス認定店	FAX 0734-46-3026	〒641-0014 和歌山市毛見 1126-4
京都サービス認定店	FAX 075-644-7975	〒601-8444 京都市南区西九条森本町 4 イッツアイランド 1F
奈良サービス認定店	FAX 0742-36-8713	〒630-8132 奈良市大森西町 21-26
福知山サービス認定店	FAX 0773-24-5375	〒620-0055 福知山市篠尾新町 2-74 カマハチマンション

● 中国・四国地区		受付 月～金 9:30～18:00(土・日・祝・弊社休業日は除く) ☆拠点、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～18:00(弊社休業日は除く)
☆ 中四国サービスセンター	FAX 082-534-5859	〒733-0003 広島市西区三條町 2-4-22 NK ビル 1F
岡山サービス認定店	FAX 086-250-2724	〒700-0975 岡山市北区今 3-10-10 備前ビル 1F
松江サービス認定店	FAX 0852-22-7779	〒690-0017 松江市西津田 4-5-40 (有) テクビット内
福山サービス認定店	FAX 0849-31-2791	〒720-0815 福山市野上町 3-12-9
鳥取サービス認定店	FAX 0857-28-8011	〒680-0934 鳥取市徳尾 422-2
徳山サービス認定店	FAX 0834-33-5759	〒745-0006 周南市花曇町 3-11 森広事務所 1F
高松サービス認定店	FAX 087-813-6112	〒760-0080 高松市木太町 862-1
徳島サービス認定店	FAX 088-669-6076	〒770-8023 徳島市勝占町中須 92-1 大松シヨリカ地下 1階 103号
高知サービス認定店	FAX 088-802-3321	〒780-0051 高知市愛宕町 3-12-13 晃栄ビル 1F
松山サービス認定店	FAX 089-911-5608	〒791-8013 松山市山越 5-12-8

● 九州地区		受付 月～金 9:30～18:00(土・日・祝・弊社休業日は除く) ☆拠点、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～18:00(弊社休業日は除く)
☆ 九州サービスセンター	FAX 092-412-7460	〒812-0016 福岡市博多区博多駅前 2-12-3
北九州サービス認定店	FAX 093-941-8354	〒802-0044 北九州市小倉北区熊本 1丁目 9-4 植田ビル 1F
博多サービス認定店	FAX 092-461-1643	〒812-0006 福岡市博多区上牟田 2-6-7
西九州サービス認定店	FAX 0952-20-1991	〒840-0201 佐賀市大和町大字尼寺 2688-1
長崎サービス認定店	FAX 095-849-4606	〒852-8145 長崎市昭和 1丁目 12-10 クリスタルハイツ平野
熊本サービス認定店	FAX 096-331-3323	〒862-0918 熊本市花立 5丁目 14-17
大分サービス認定店	FAX 097-551-2049	〒870-0921 大分市萩原 3-23-15 日商ビル 101
宮崎サービス認定店	FAX 0985-27-3136	〒880-0821 宮崎市平城町 98-1
鹿児島サービス認定店	FAX 099-201-3803	〒890-0046 鹿児島市西田 3-8-24 サニーサイド 21 1F

● 沖縄県		受付 月～金 9:30～18:00(土・日・祝・弊社休業日は除く)
沖縄サービス認定店	TEL 098-987-1120	〒902-0073 那覇市上間 413 琉電アパート 1-5
	FAX 098-987-1121	



安全に関するご注意



ご使用前には取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。

- 配線の取り付け・取り外しは専門の技術者に依頼してください。
- 運転や乗り降りの妨げにならないように配線してください。

保証書に関するお願い

- 保証書は「お買い上げ日・販売店」などの記入を確かめ、大切に保管してください。
- 保証期間・保証規定については保証書の内容をよくご確認ください。保証期間中でも有償修理になる場合があります。
- 補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後、最低6年間です。

<各窓口へのお問い合わせ時のご注意>

「0120」で始まる  フリーコールおよび  フリーコールは、PHS、携帯電話などからはご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

ご相談窓口のご案内

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口 ● 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求窓口

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーコール）

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日を除く）

- カーオーディオ／カーナビゲーション商品

電話  0120-944-111

【一般電話】044-572-8101

ファックス 044-572-8103

インターネットホームページ

<http://pioneer.jp/support/>

※商品についてよくあるお問い合わせ

修理窓口のご案内

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな？と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名、②ご購入日、③故障症状を具体的にご連絡ください。

修理についてのご相談窓口 ● お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合

修理受付窓口（沖縄県を除く全国）

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日を除く）

電話  0120-5-81028 ゴージャス 【一般電話】044-572-8100

ファックス  0120-5-81029

インターネットホームページ

<http://pioneer.jp/support/repair.html>

※インターネットによる修理受付対象商品は、家庭用オーディオ／ビジュアル商品に限ります

沖縄サービス認定店（沖縄県のみ）

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日を除く）

電話 【一般電話】098-987-1120

ファックス 098-987-1121

部品のご購入についてのご相談窓口 ● 部品（付属品・リモコン・取扱説明書など）のご購入について

部品受注センター

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日を除く）

電話  0120-5-81095

【一般電話】044-572-8107

ファックス  0120-5-81096

パイオニア株式会社

〒212-0031
神奈川県川崎市幸区新小倉 1-1

©パイオニア株式会社 2010
HUGZZ01322RZH-B
UGZZ01322RZ(0)